

獣人

vol

11

上流階級 SEX!!

絶対秘蜜の
背徳イキ狂い

めいどに逝った母さんがメイドになって還ってきた
ないしょのひめじと

全2作
収録

フェチ
コレ!
シリーズ

(C)CYC NO-NOS

RIP-Comic

フル
カラー

RIP-Comic



ぬいどに逝った母さんが メイドになって還ってきた コミカライズ

1

分冊版

(C)CYC NO-NOS



文吾ちゃん、待っててね…

母さんの声が聞こえる…
……ここはおそらく…夢の中だ…

あ…朝か…

チュン
チュン

ん…洗濯機が
回ってる？

それに料理の
いい匂い…

ブウッ

ブウッ

親戚の
おばさんかな？

だれえー？

文吾ちゃん
おりてらっしゃーい



か、母さん!!

文吾ちゃん…

ドクン!

えっその声!?



全身に…

フリルが
あしらわれた



いわゆる
所謂…



コスメイド?



自分の目を疑いつつも、なにより
一番目を引いたのは…

何故か超ミニスカートで

文吾ちゃん
おはよう…あっコレ

死んだはずの母さんが
生前と変わらぬ姿で
何故かメイドの格好をしている？

起きてくるまでに
着替えるつもり
だったのよ…

えっと、ちよつと待って
冷静にならせて…

えっと、その、まず
えっと何その格好!?

うう…
へ、変だよ…

ウル

ウル

へ…変って
事はないけど…

あのね、お母さん死んでからは
冥途で閻魔大王に仕える
メイドをしていたの…

けどどうしても
文吾ちゃんの事が心配に
なってそのまま逃げだして
きちゃったの

…生き返ったって事？

うーん…
生き返ったとは
少し違う…かな

気を取り直して
ご飯たべよっか…

文吾ちゃん
好きだったよね
お母さんの卵焼き

ま、まあ

…じゃあいただきます

どう？おいしい？

そ…それなりに

なにそれー
文吾ちゃん
意地悪うーい

この味…
三年前の母さんが
作ってくれていた
卵焼きだ…

その…
文吾ちゃんって
の止めてくれよ
生前から言っ
ただろ？

…母さんは…
母さんのままだな

ニッ…

何を言ってるの
今でも変わらず
文吾の事大好き
なんだからね

かつ…

勝手に死んじゃった
くせに何言ってるん
だよ！

ごめんね…

だから戻って
きたんだよ…

きつと、思う存分
文吾の世話をすれば
成仏できるんじゃない
かなって…

花凛は冥途に行っていた期間を
ノーカウントとするなら38歳…
息子とはいえ、少しドキッとしてしまう

はあ…そうなのか

はあってなあにそれ
文吾ちゃんはお母さんが
戻ってきて嬉しくないの？

あーもー
しょうがない
わね…

ホッ…

ごめん

ちよつと
びっくりして
るっていうかっ

んな事っ！
…ないけどっ
…その

ガッ

あっ





ああ！ なっ！
な、な……、なに……して

んっ…
さっき言ったでしょ

チュッ



お母さんは文吾の世話を
し尽くさないといけないの

はあ……あ！
……よくないよ……



こんなの…
…俺たち…親子だぞ？

チュッ

文吾…んうっ

ガッ



お母さんの
フ●ラチオ
気持ちよくない？

うっ…

そんな目で見られて
しまったら嘘なんて
吐けるわけがない…



フ●ラチオ…気持ち
いいよ…

その格好も
好き…だし…

もう…
イキそう

あ、あ…
でるっ!!

ドキ

嬉しい…

ドキ

んん!

ねえこんなに出了よ
文吾、大きくなったんだね

ニッ

ハア…ハア…

バクン、バクンと激しく脈を打つ
心臓の存在をはっきりと感じ取る

バクン

…って

文吾ちゃん

実感はない…死んだはずの
母親が冥土からメイドの姿で
戻ってきて、すぐに実感できる
人間などいるものか…

夢…だとしたらいい経験をした
あまりにリアルな射●感が
あったので、おそらく夢精を
してしまっているんだろう
さて、そろそろ目を覚ますとするか



え？
さっきも説明…

あれは…
やっぱり夢じゃ
なかったのかよ

何言ってるのお
夢だと思ってたの？
せっかく…

おクチで
してあげたのに

んふふ…

うああ…

先程、夢精だと思った
射●感…あんな射●感を
もう一度味わいたい…

またこんなにしちゃって
若いっていいわね…





ねえ？気持ちいい？
お母さんのパイ●リ
気持ちいい？

ま…
まあまあかな

ハッ

ハッ



あー言ったなあ！
素直じゃないんだ
から！

えいえいっ!!

ちよっ…ぐっ…
イキそうっ！

アッ

アッ

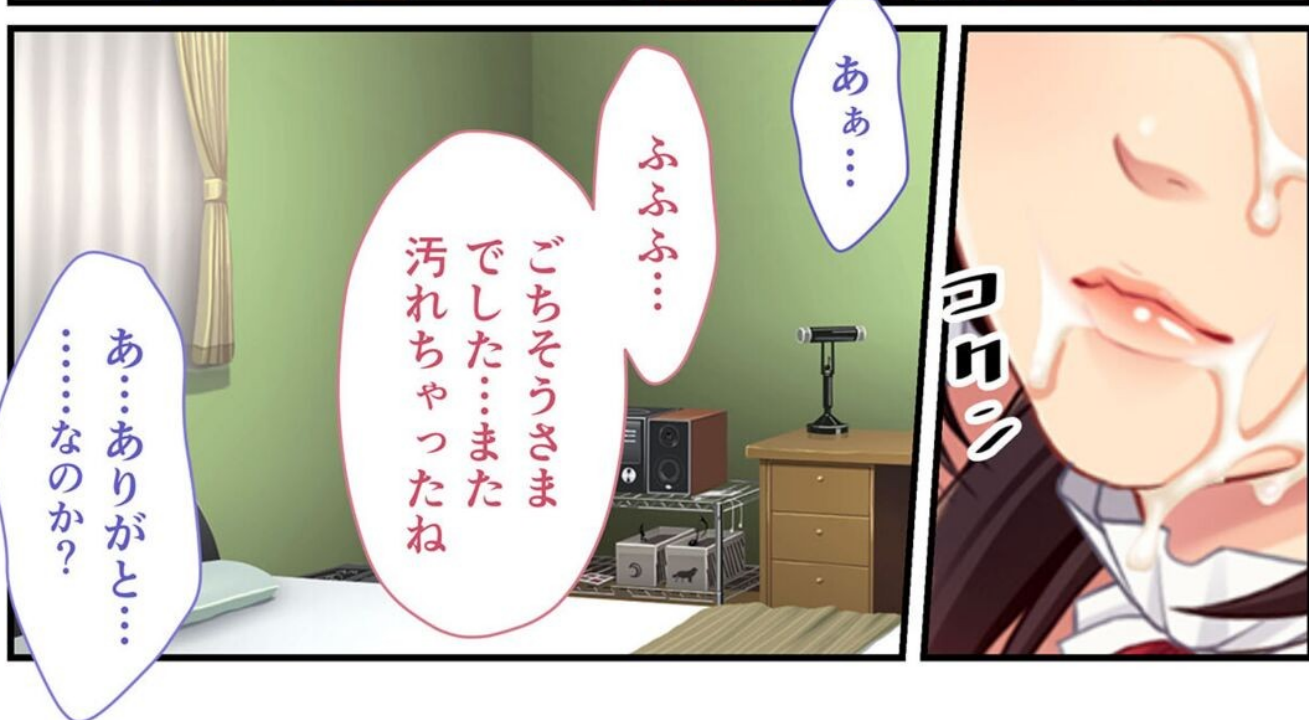
アッ



いいよ！
いいのよ！
ちようだい！おっぱいに
全部！全部ね！んっ！
零したらダメよ！

母さんっイクッ!!

ビュッ





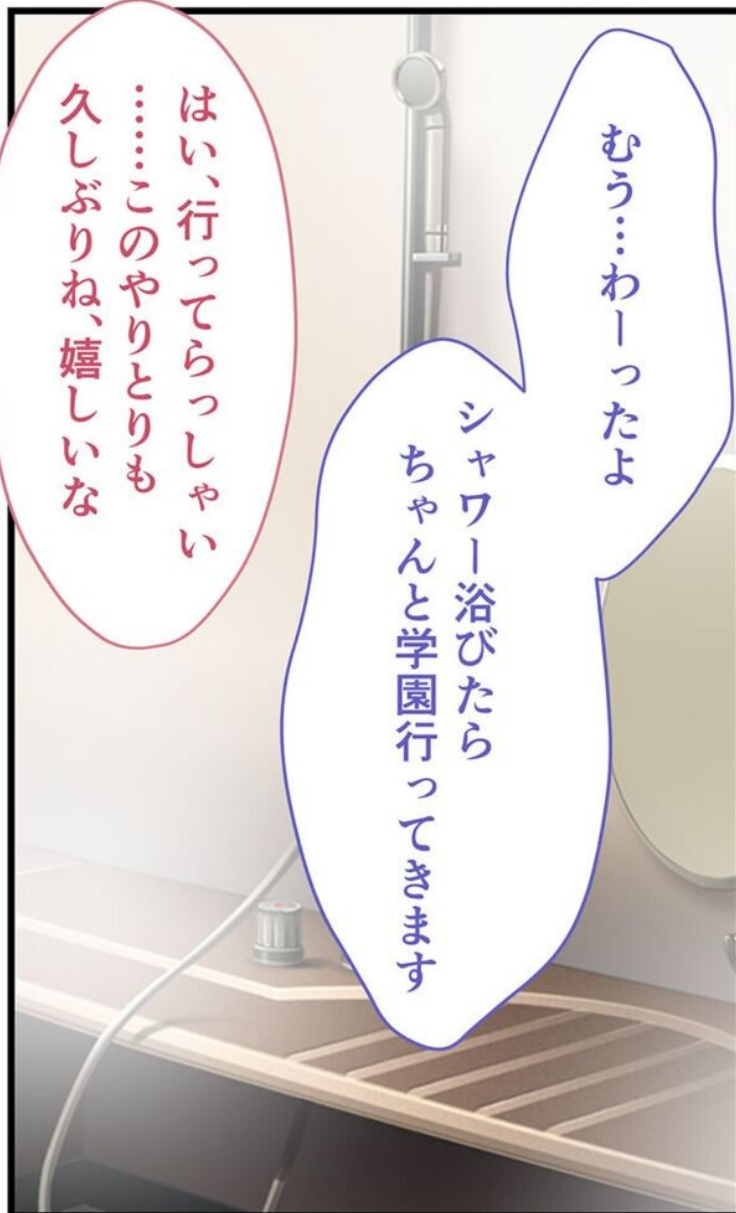
…はーあ
なんか学園行くの
めんど…

ダメよ!!
学園はちゃんと
行きなさい



今までの空白の時間は最初から
なかったと思わせるほど

穏やかに笑いあった…



むう…わーったよ

シャワー浴びたら
ちゃんと学園行ってきます

はい、行ってらっしゃい
……このやりとりも
久しぶりね、嬉しいな

RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic

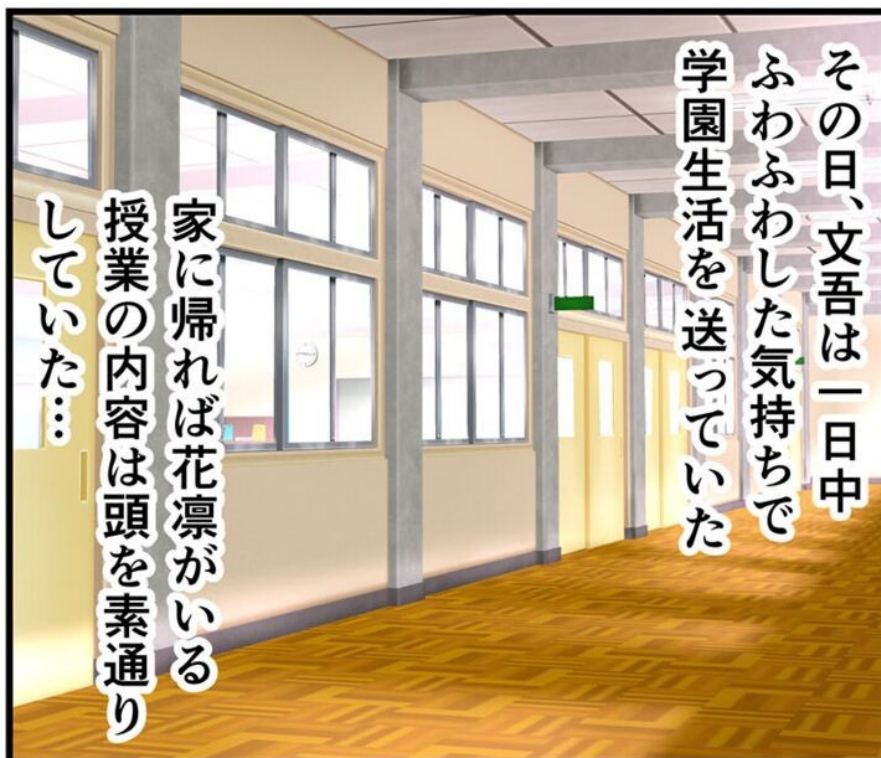


ぬいどに逝った母さんが メイドになって還ってきた コミカライズ

2

分冊版

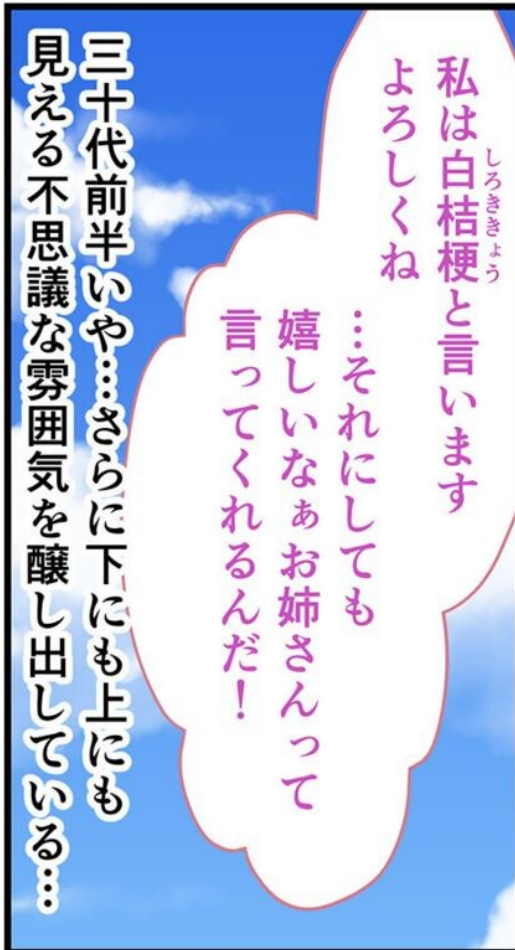
(C)CYC NO-NOS





はあ、たしかに
僕は穂積文吾
ですけど……
お姉さんは？

お、お姉……!!?



私は白桔梗しろきぎょうと言います
よろしくね

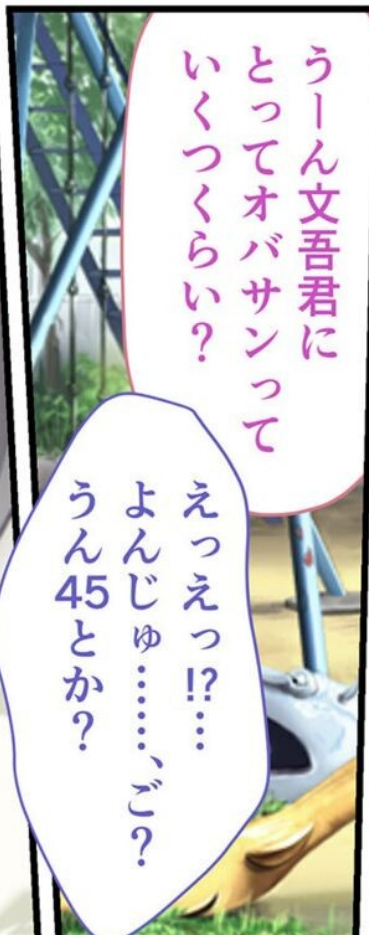
…それにしても
嬉しいなあお姉さんって
言ってくれるんだ！

三十代前半いや…さらに下にも上にも
見える不思議な雰囲気醸し出している…



よかったあ、オバサンなんて
言われなくて…

ほっ
べべつに
オバサンって年では
ないですよ



うーん文吾君に
とってオバサンって
いくつくらい？

えっえっ!!…
よんじゅ……、う？
うん45とか？



…え!!
45より上!!

に…2400…

え？

ボン…

鬼年齢で…
2400歳

…人間年齢なら
32だけど

な、なるほど
お…「鬼」…なんですね

あれ…

驚かないの？

えっ！あっ！

えっ！じゃあ！

もしかして花凛さんは
もう文吾君と接触して
るって事なのかなっ！？

はあ…確かに
もう僕は母に
会いました

ええ…どうしよう！
どうしよう！

今日に限っては彼女の言葉を
ある程度信じられる要因があった

それはもちろん冥途から
戻ってきた花凜の存在だ

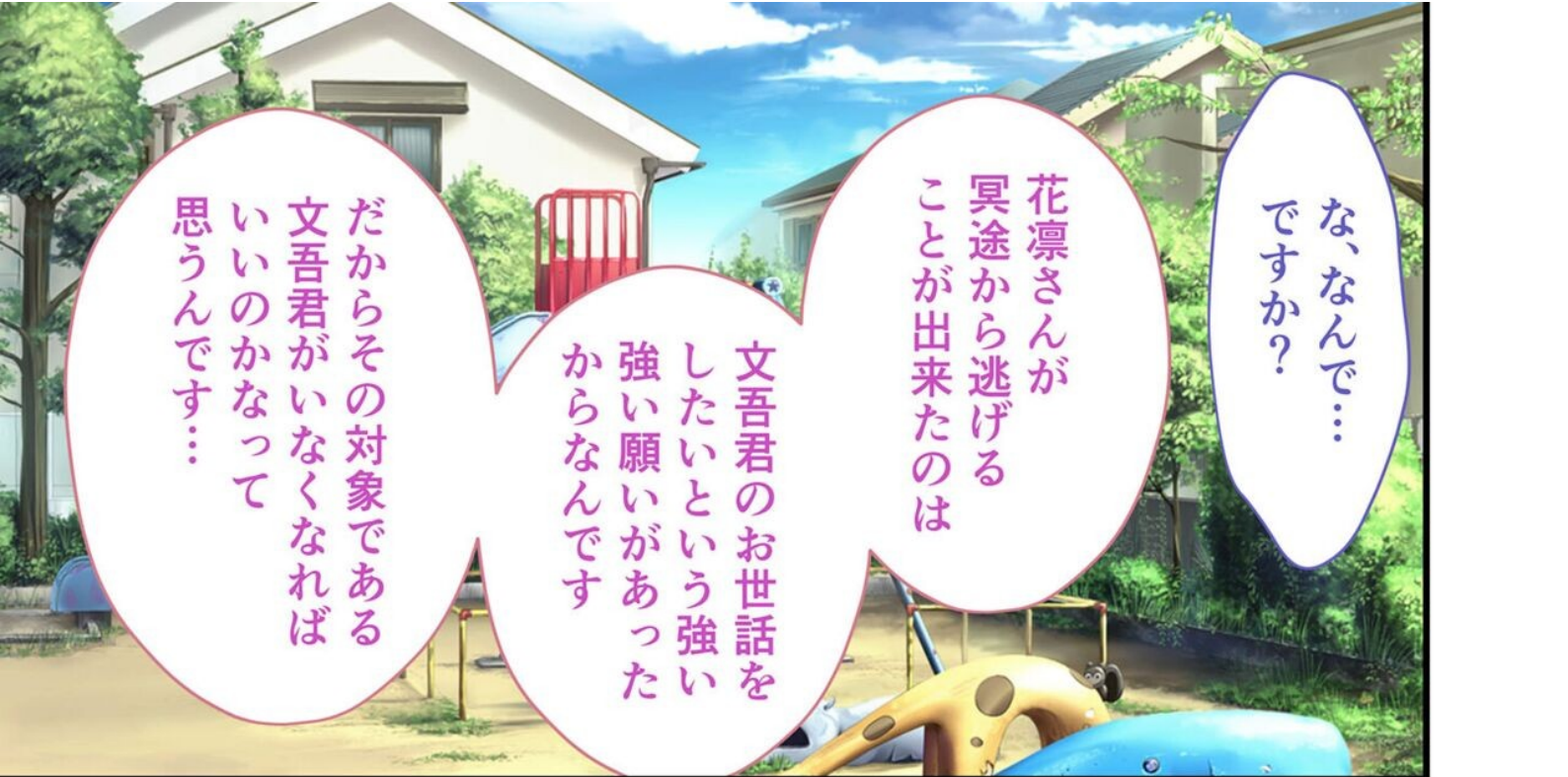
あのね…
私も閻魔大王も
あの人を連れ戻し
たいの…

だよね、じゃあ私は
…文吾君を殺す
しかないと思うの

俺だっってもう
母さんを失いたくは
ないんです！

へ？

え？



な、なんで…
ですか？

花凛さんが
冥途から逃げる
ことが出来たのは

文吾君のお世話を
したいという強い
強い願いがあった
からなんです

だからその対象である
文吾君がいなくなれば
いいのかなって
思うんです…



ダメですか？



ダメですよ!!



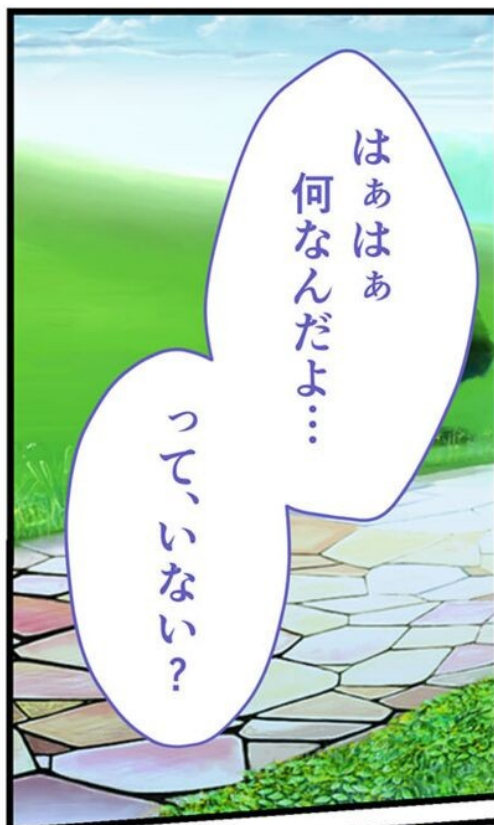
文吾は瞬時に踵を返し公園内を駆け抜けた



いやああ〜ん

白桔梗は何故か公園でたむろしていた
ヤンキー二人組に追い回されていた…

……



はあはあ
何なんだよ…

って、いない？



狭っ

って角…



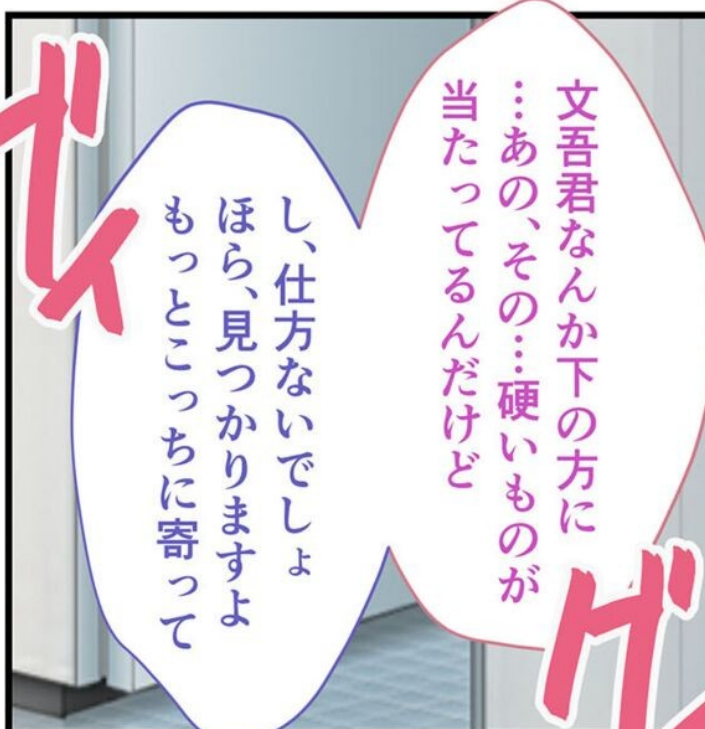
はあ…
鬼が追い回されて
どうするんですか

こっちです！

バ
ン

あうう〜

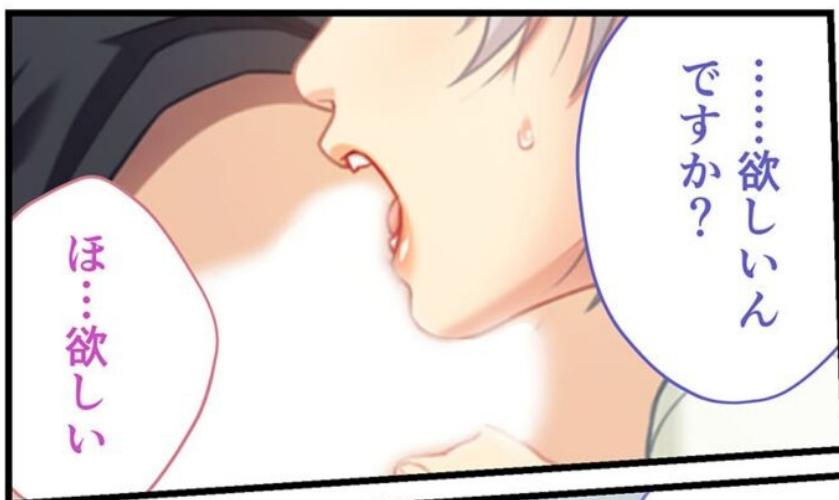
公衆トイレ



文吾君なんか下の方に
…あの、その…硬いものが
当たってるんだけど

し、仕方ないでしょ
ほら、見つかりますよ
もっとこっちに寄って

バ
ン



文吾は童貞特有のプライドで
意味もなく上位にたってしまったが…

文吾のアソコもビクビクと
脈を打ち、臨界点に達しそうだった

どう…かな？
なえちやったり
しない？

ドキ
ドキ

するわけが
ないじゃないですか

あぁっ!!

あり…がと…

いいっ!!
やっぱり他人に
シてもらった方が

気持ちいい!!

ちゃ
ちゃ
ちゃ



すごい
すごい
すごいですよ

ひゃ、百年ぶり
だもん…

え？



百年ぶりなの…
エ、エ、エッチするの…

前の旦那と離婚したのが
……百年前なの……

だから…ホントに…
早く文吾君の…欲しいな

……入るよ
私は早いから…
もう、入るよ

こ、これで…もう
入るんですか？

い
ち
や

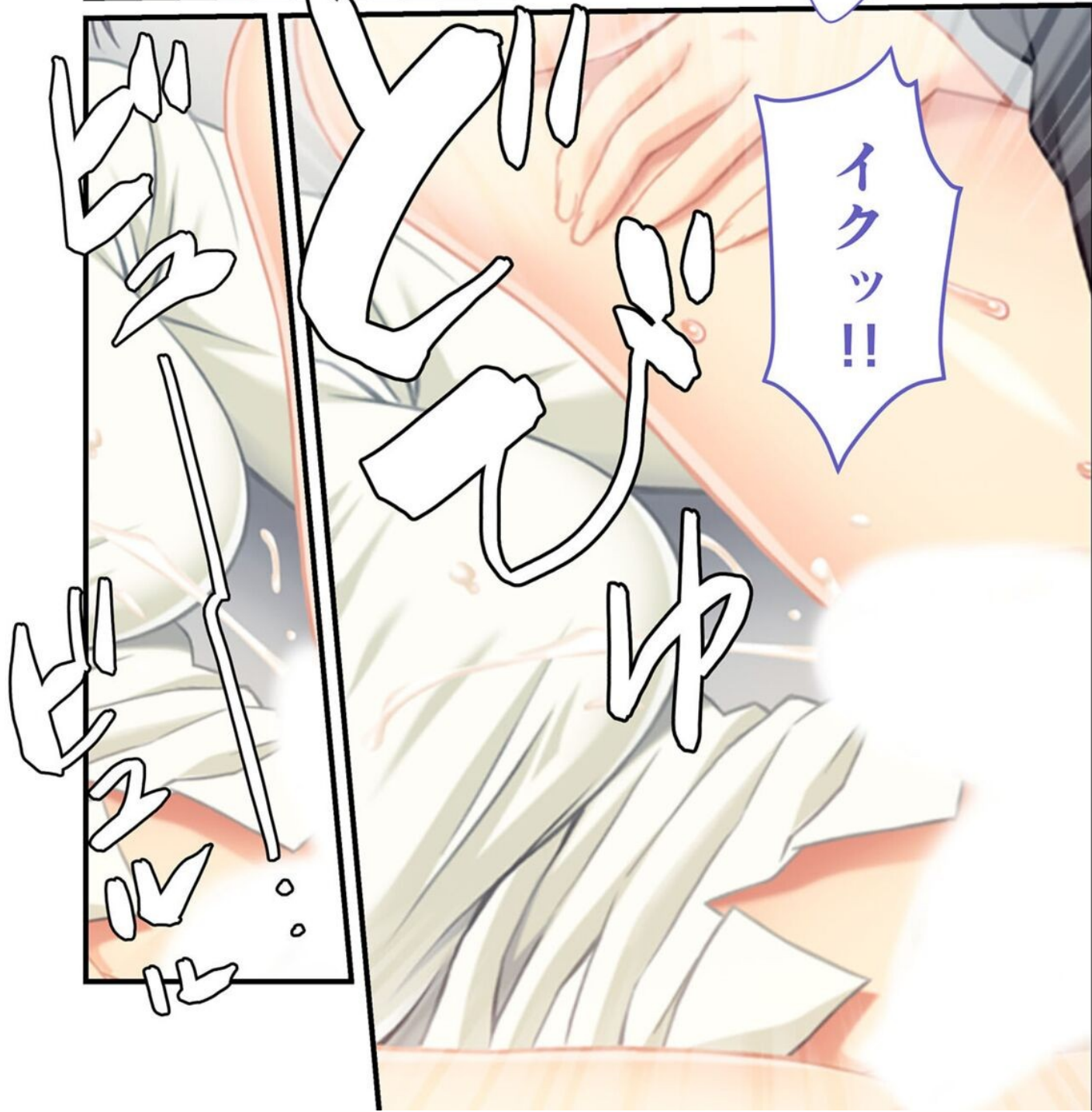
っ
っ

ハ
ア

ハ
ア

ハ
ア







あ、ちよつ！

に、人間に…
こんな風に
乱れるなんて……！

私は…
地獄の鬼なのよ！

カマア…

そんな格好じゃ！

ズハッ

待つ…

恥ずかしいー！！

ザッ

文吾はヒップをプルプルと
震わせて走り去る白桔梗の
後ろ姿を見送るしかなかった

一人残された文吾は
仕方なくそのまま帰ることにした…

一体なん
だったんだ…

ただいま…

あっおかえりい

ご飯にする？
お風呂にする？

なっ!?
裸えぷろ…ん!?



母さん…
何その格好……

え？

……嫌だったかな？
今日文吾ちゃんの
部屋を掃除してたら…

あつ…

脳裏をよぎる文吾秘蔵の
メイドモノAVの存在…

文吾ちゃんそういうの
好きなんだね…だから

お母さんもっと
喜んでほしくて…

ああああー!!

勝手に人の部屋に
入らないでくれよー

だってえ…

ドキ

ドキ



RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



ぬいどに逝った母さんが メイドになって還ってきた コミカライズ

3

分冊版

(C)CYC NO-NOS

花凛は自分の手にボディ
ソープを出し文吾の
太ももに塗りつけていく

キレイキレイに
しなきゃね

ひっ

べ、別にこんな
事まで…

言ったでしょ！

お母さんは、文吾の
お世話というお世話を
全部するの！！

いっ

か、母さん…

あっすごいね
おっきくなってきた…

太ももを撫でる指先の気持ちのよさに
文吾のアソコはどんどん膨張していく



気持ちいい?

ヌグ



まあ...

文吾ちゃん
そればかり……

文吾のそっけない言葉を聞いて、
花凛はぷくっと頬を膨らます



じゃあ
これは

な、何するの
母さん



ただイっても
それはオ●ニーと
変わらないでしょ?

これは何だか…
…わかる?

うあ…

ヌグ

ヌグ

ヌグ

ヌグ

花凛はソープの滑りを利用し
ぬちゅ、ぬちゅ、と前後運動を繰り返す

ヌ
チュ

いやあ…俺は…
わからないかなあ…

ヌ
リッ

ハ
ア

これは……素股…
す、ま、た、あ
ん…わかる？

しってるよ

あー

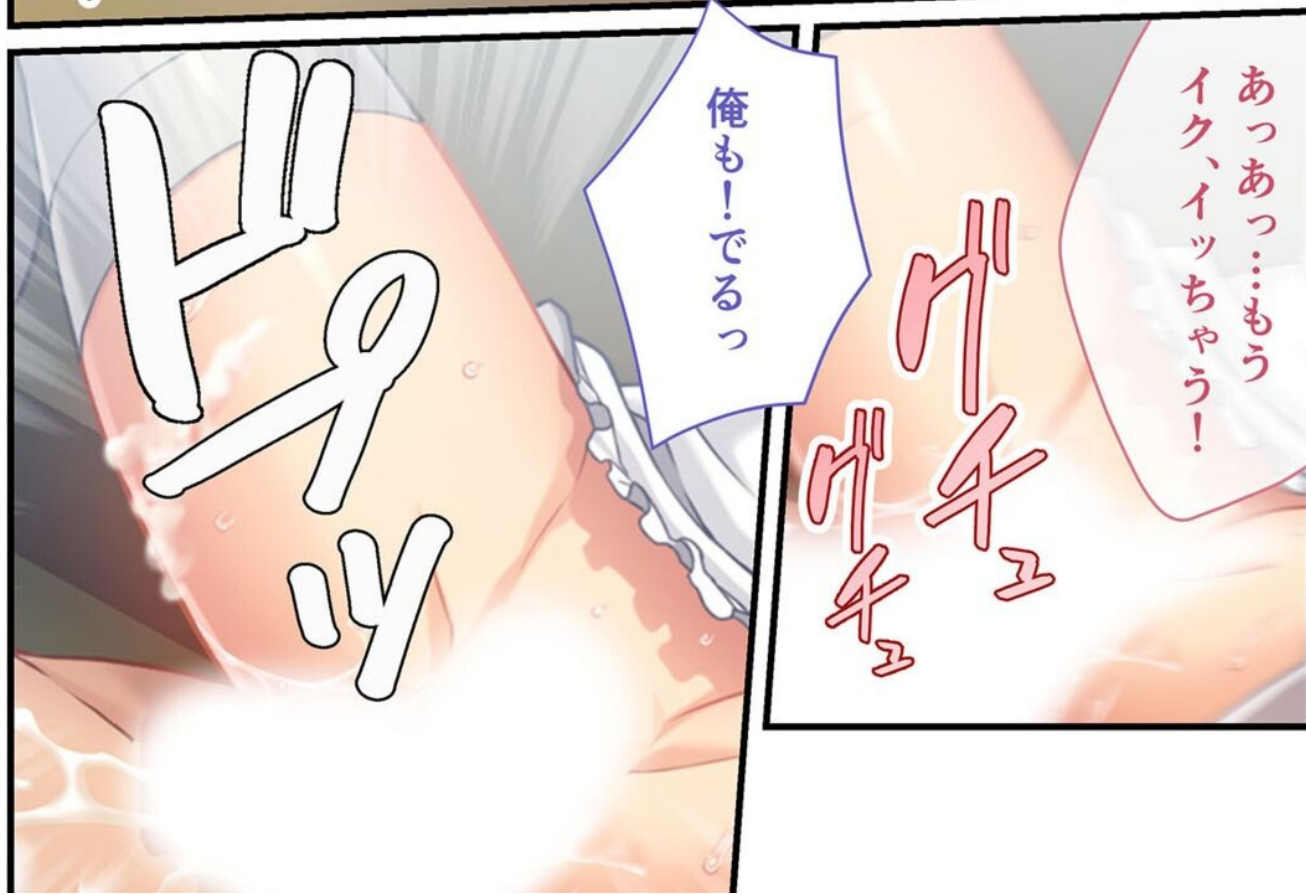
…やっぱり
意地悪してた…
もう…お仕置きだよ

ああっ……
や、やめろよ

ク
チュ

ク
チュ

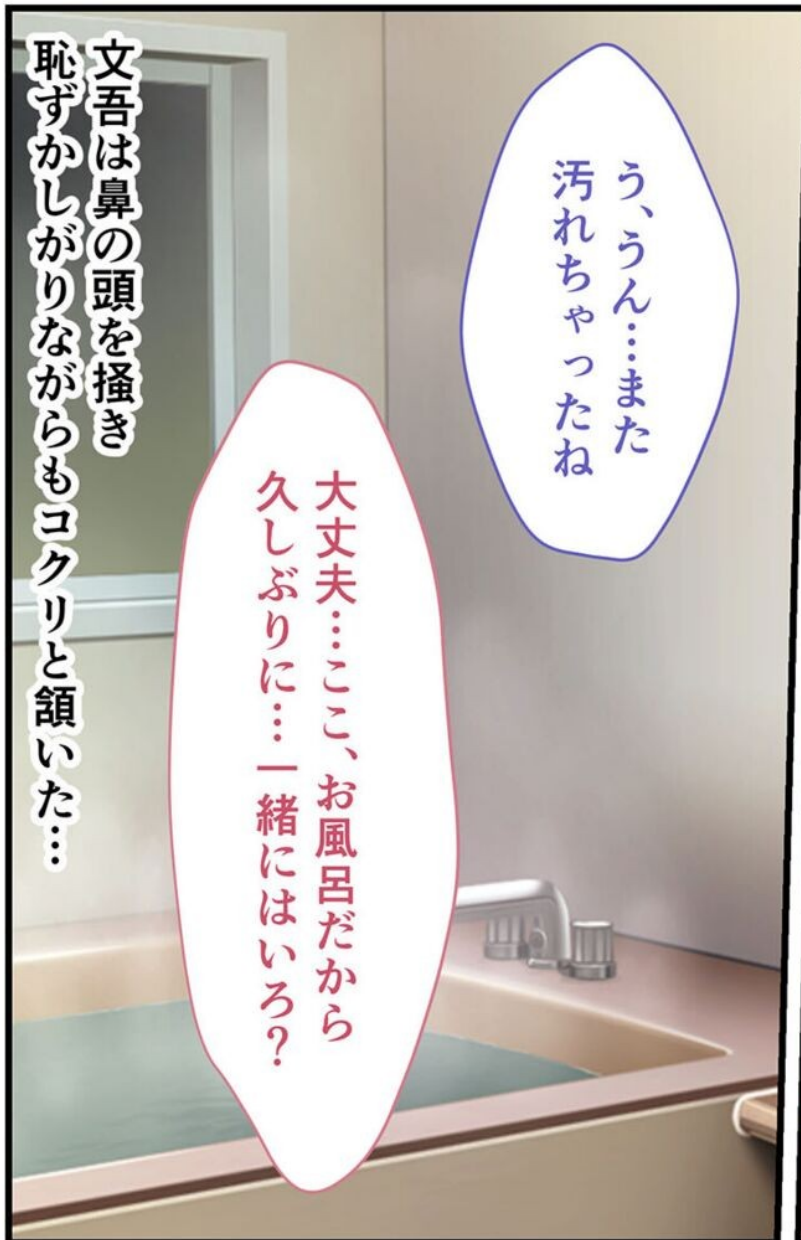
ク
チュ





っ…まだ
でる!!

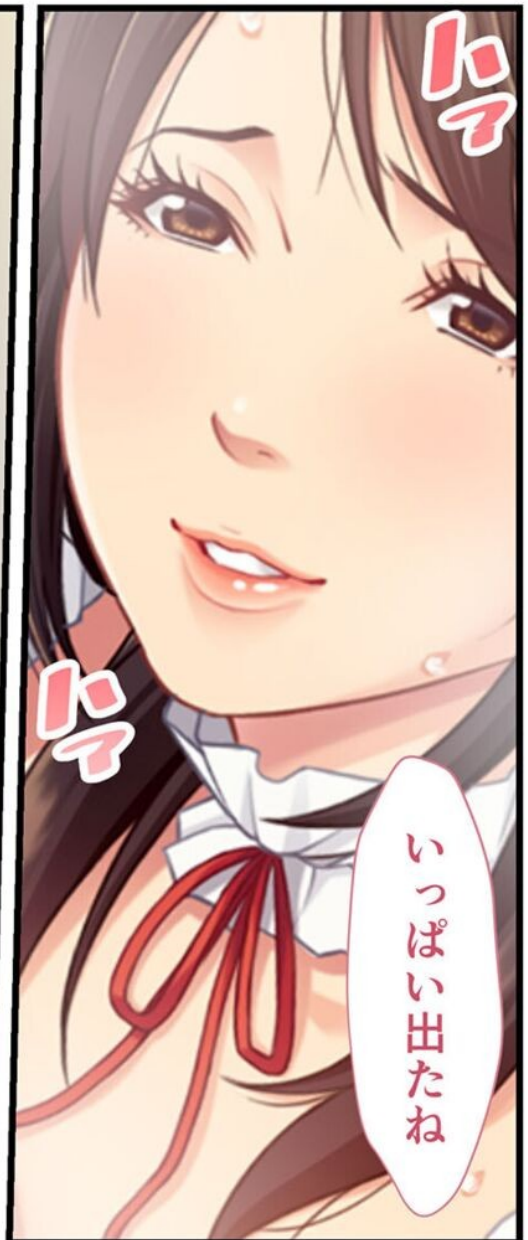
あ…イク…



う、うん…また
汚れちゃったね

大丈夫…ここ、お風呂だから
久しぶりに…一緒にはいろ?

文吾は鼻の頭を掻き
恥ずかしがりながらもコクリと頷いた…



いっぱい出たね

花凛が冥途から帰ってきて
公園で白桔梗に出会った…

はあ…さすがに
今日は疲れたな…

今日は特殊な事が起こりすぎた
そんな一日も終わろうとしている

ピンポン

ん？
母さん
俺が出てくるー

どちらさま…って！
…えっ!?

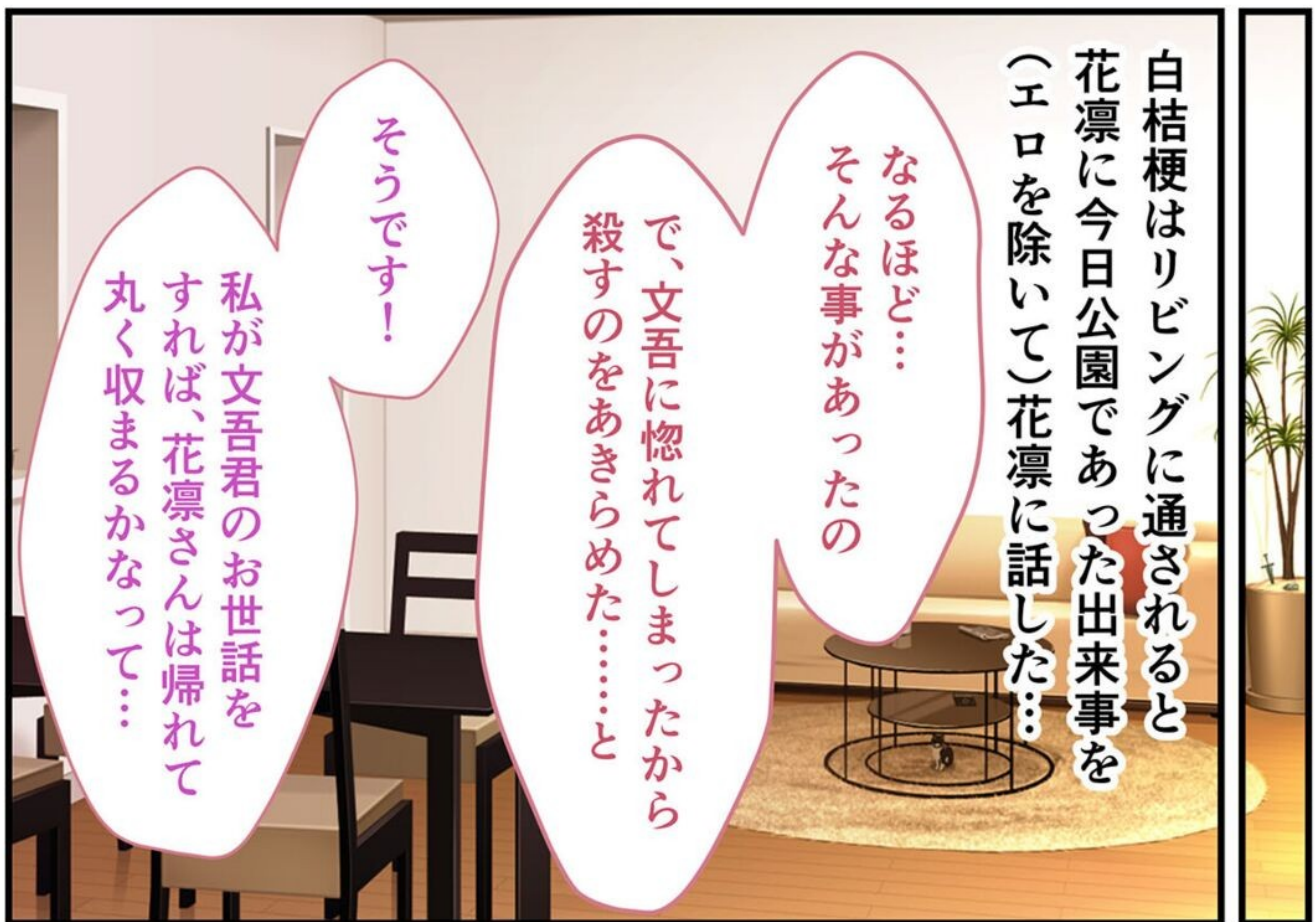
うわああああ!!

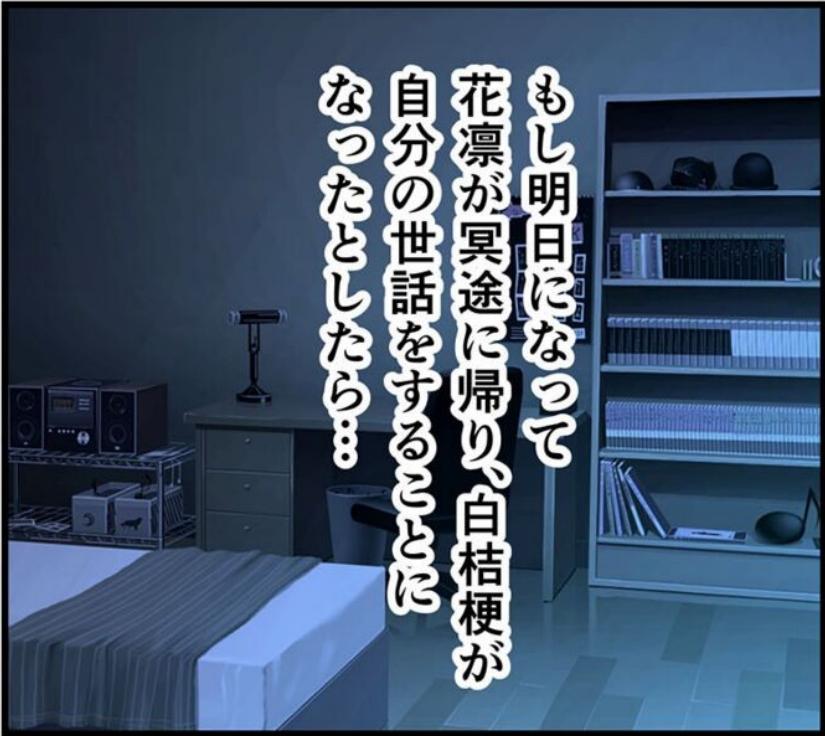
ガァッ

文吾ちゃん
どうしたの!?

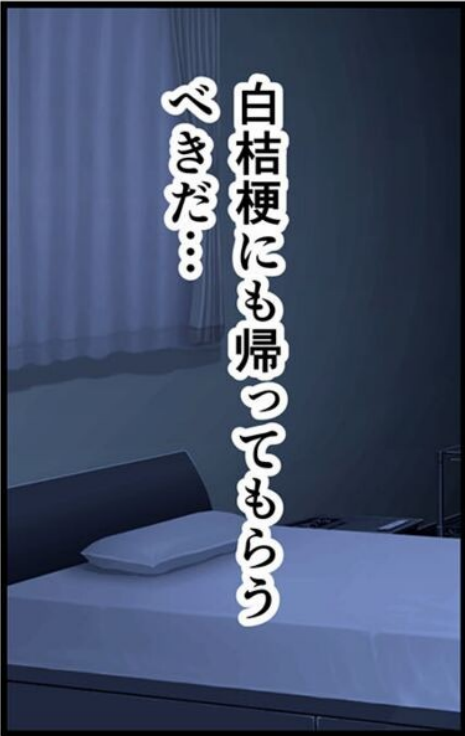
ふふ…
みいつけた…







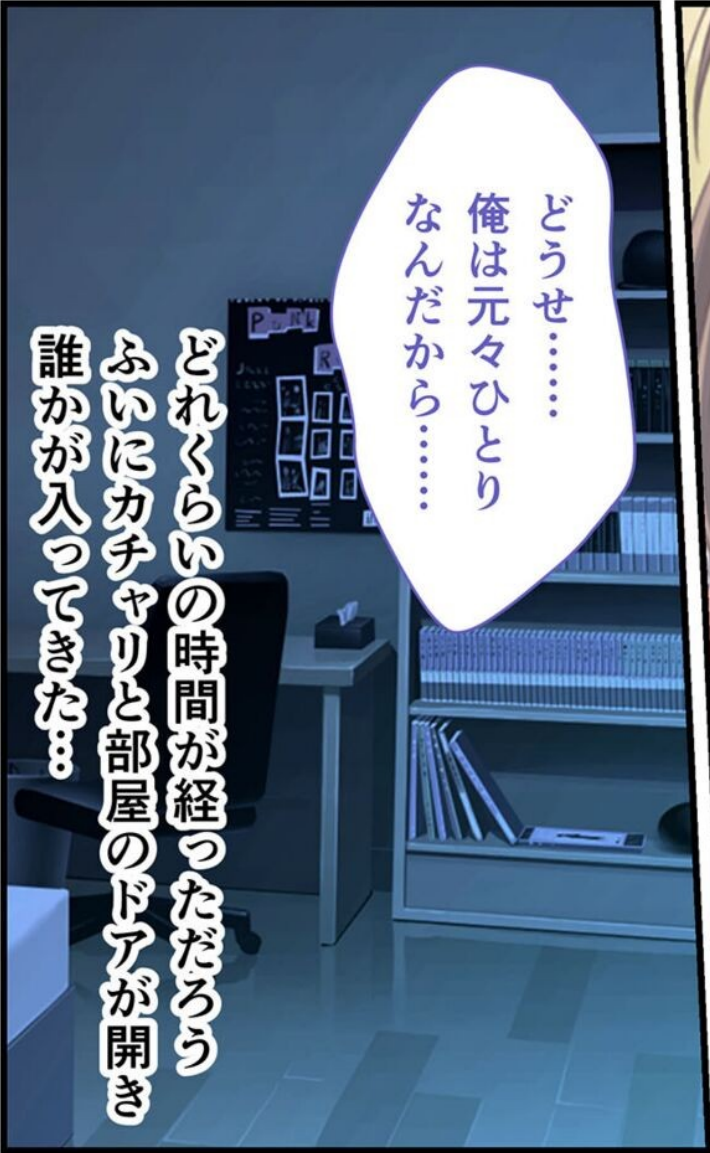
もし明日になって
花凛が冥途に帰り、白桔梗が
自分の世話をすることにな
ったとしたら…



白桔梗にも帰ってもら
うべきだ…



文吾は今日一日だけでも花凛に会えたことを
感謝しなければならないと自分に言い聞かせ
ていた…



どうせ…
俺は元々ひとり
なんだから…

どれくらいの時間が経っただろう
ふいにカチャリと部屋のドアが開き
誰かが入ってきた…

もぞもぞと布団が動き
文吾の背に体をピッタリと
くっつけてくる

母さん……？

うん、母さんだよ

まだ寝てなかったの？

母さんが冥途に
帰っちゃうんだと思うと
寝れなくて……

大丈夫だよ
……母さんは
文吾のお世話をするよ

いい匂いだ……

ふふ……ありがと
仰向けになって

文吾が仰向けになると花凛は布団を
ベッドの下に落としパジャマを下ろした…

か、母さん？

ゆっくり寝る為にも
最後に出しておいた
方がいいと思うよ？

あ…

今日は疲れた
でしょう？

文吾の腹にプニプニとした
肉厚なバスの感触が伝わってくる

はあ…最高…

じゅる

ちゅん

本当に明日も母さんは
いるんだよね？

そ、そんなことじゃない！
明日も俺の目の前にいるの
かって言ってるんだ！

文吾、落ち着いて
怒って興奮したって
気持ちよくとも
何ともないでしょ？

だったら…
答えてくれよ

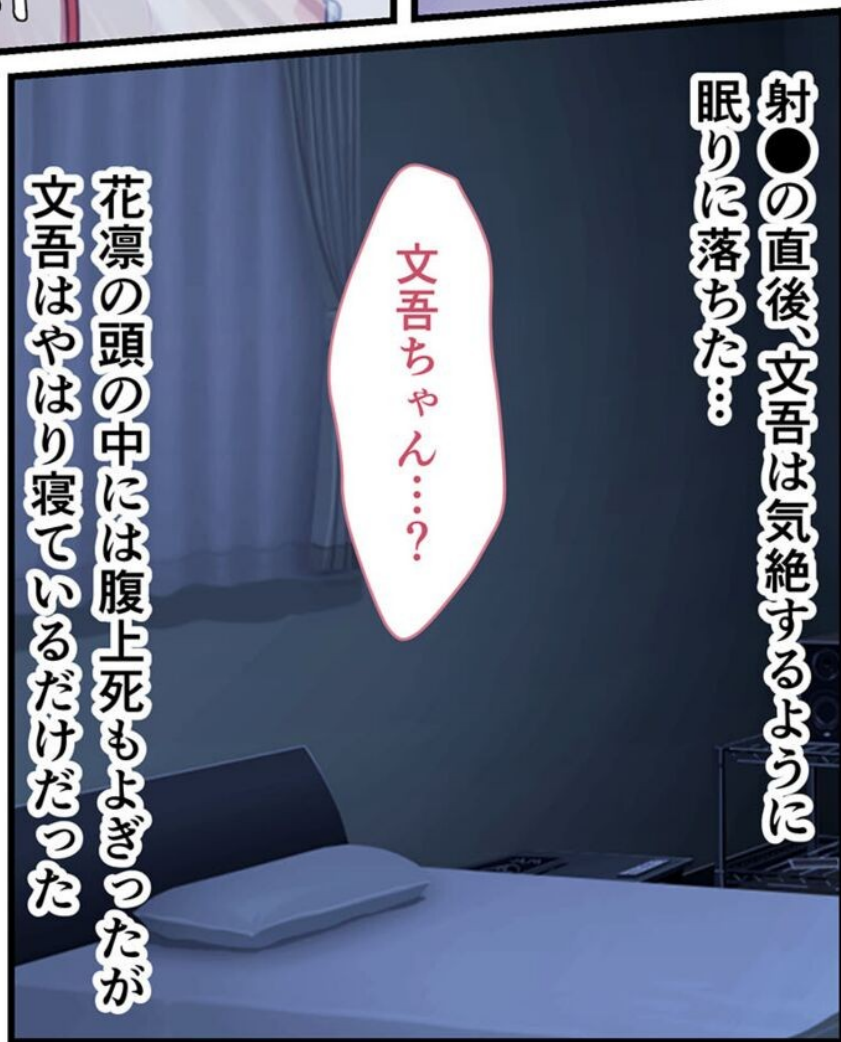
んや

何を言ってるの？
…母さんは…ずっと
文吾をみまもってるよ

んや

大丈夫だよ

明日からも
ちゃんと文吾の
お世話をするから



翌朝

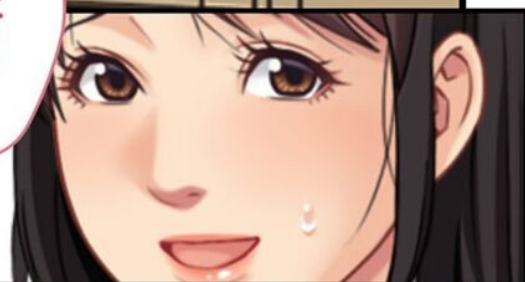
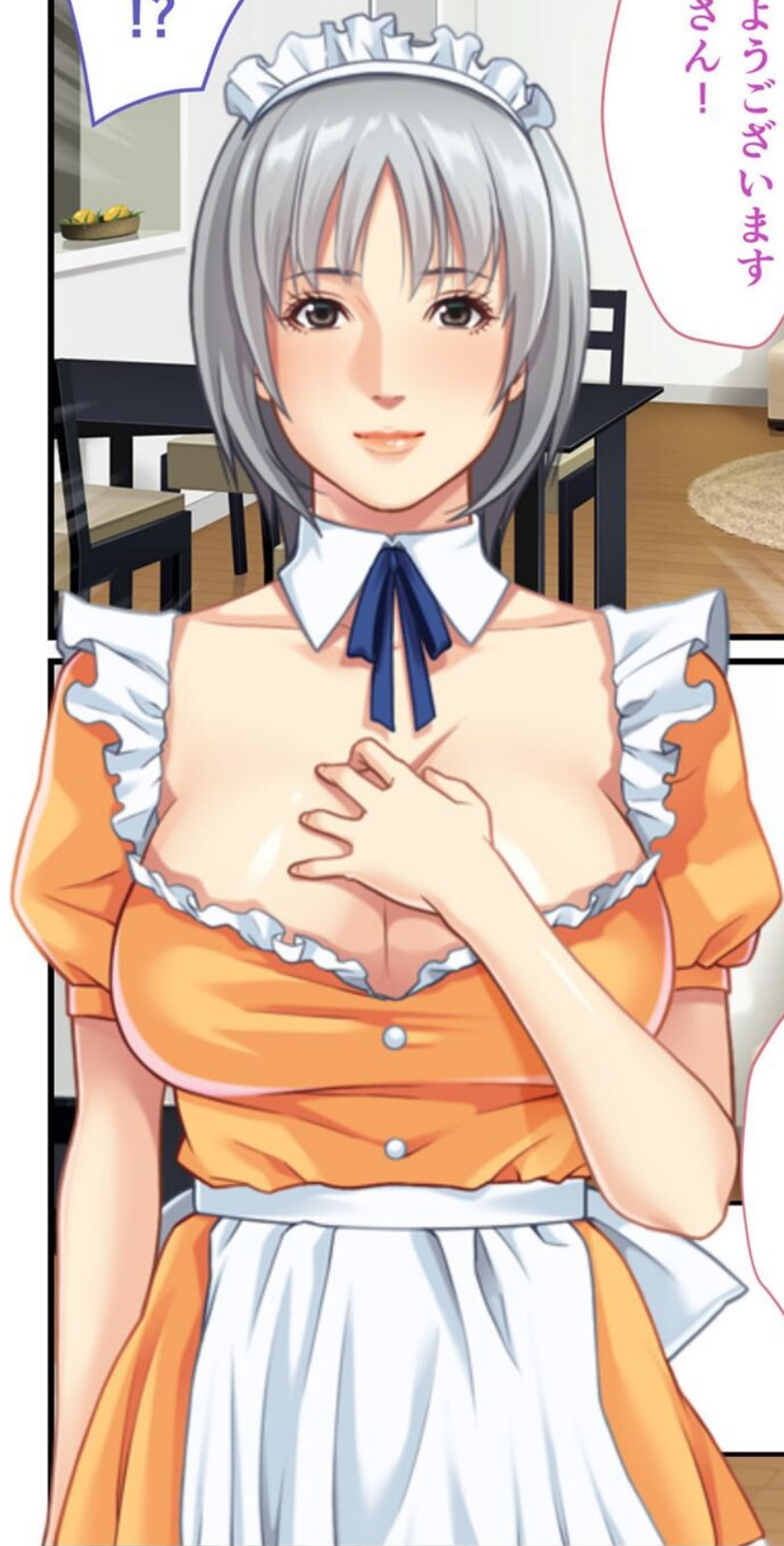
ん…朝？

おはようございます
文吾さん！

えっ！？

母さん…
どういふこと？

えっと…





白ちゃんはどうしても
文吾ちゃんと一緒に
居たいんだって…

そんな人を無理に
冥途に帰すわけにも
いかないじゃない？

か、花凛さん…



えええ…

そういう事です！
今日からは私を
メイドとして使って
くださいね！



だから、白ちゃんも
冥途メイドになって
もらっちゃえばいいの
かなあって！



…白桔梗さんは
二千歳以上
年上なんですよね？

その…
「文吾さん」ってのは



だって、メイドが
「文吾君」って呼んで
たらオカシイです…

だから文吾さんも
敬語じゃなくて
全然いいんですよ？

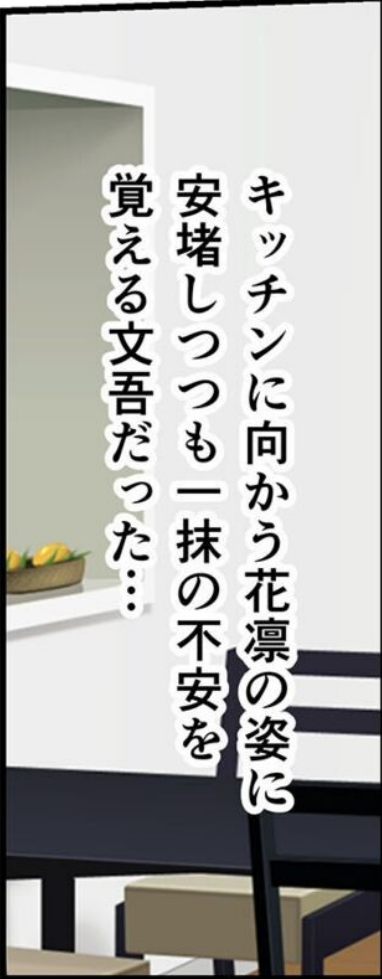
は、はあ…



それに私は冥途の方でも
つい最近メイド部に
配属になったんです

だから花凛さんの方が
先輩なんですよ

め…
メイド…部…？



キッチンに向かう花凛の姿に
安堵しつつも一抹の不安を
覚える文吾だった…

RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



ぬいどに逝った母さんが メイドになって還ってきた コミカライズ

4

分冊版

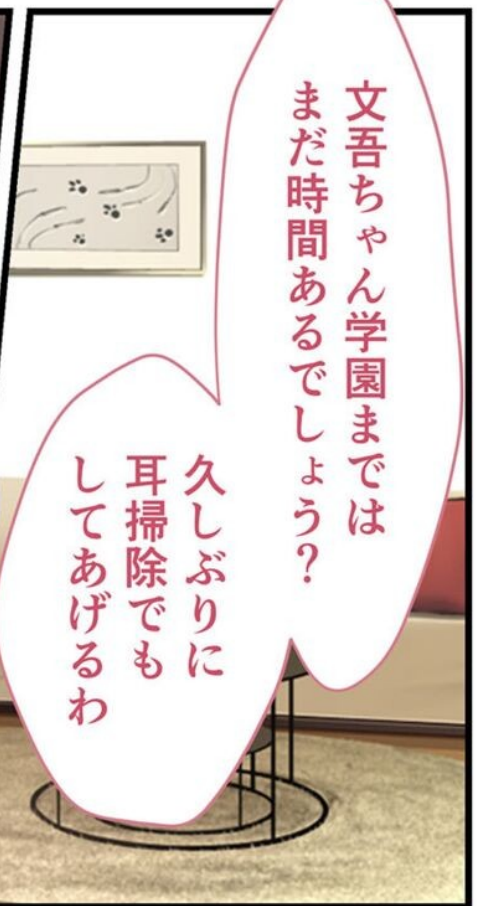
(C)CYC NO-NOS



…いいよ、別に

白ちゃんが
いるからって
なに恥ずかし
がってるの？

じゅ



文吾ちゃん
学園までは
まだ時間ある
でしょう？

久しぶりに
耳掃除でも
してあげるわ



わっ…文吾ちゃん
耳掃除してる？
結構おっきいの
溜まってるよお？



いいから
いいから

あ、ちよつと…



んっ…まあ…
たまに…

ああ……うう
…気持ちいい……

ふふ、文吾ちゃんたら
お母さんがイジって
あげてる時みたい…



まあ…文吾ちゃん
元気…

えっ？

耳掃除の快感で
いつの間にか勃起していたらしい…

フフ…

白ちゃん洗濯物
もう終わってると
思うから干してきてえ

はあい



さあ文吾ちゃん
いいよ、急ごう？

え…と

……ねえ、母さん
濡れてない？

シユン

だって…
文吾ちゃんが
気持ちよさそうな声
出すんだもん…

今日は…

母さんを
気持ちよく
してやるよ

ぶ…
文吾ちゃん…

ピキ

ピキ

シミ…
できてるよ

カッ

恥ずかしい
よう…

指を動かすたびスポンジから水が
滴るようにジュツつと愛液が溢れる…

はあ…

んんっ…あん

ジュツ

くちゅ

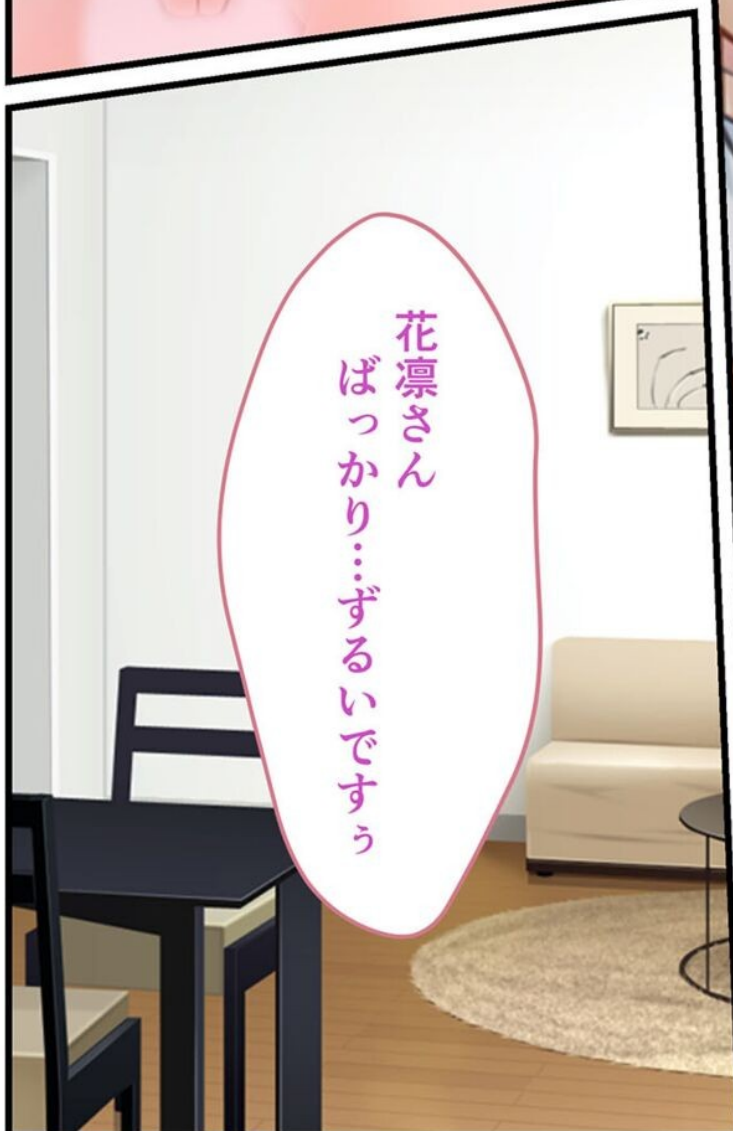
くちゅ

母さん
…脱いで









文吾は学園から帰宅し
今朝の出来事を反芻していた

初めて……か

花凛の「初めてオーガズムに達した」
という言葉は文吾にとって自信に
なっていた…

はい？

ドアはおとなしく開かれた
そして隙間から白桔梗が顔だけを出してくる

文吾…さんちよつと
いいですか？

え？

…ああ、どうぞ

!?

…私はメイドです
敬語なんて使わなくて
いいですよ

なっ!? なんですか
その格好!!

いやいや！
そういう事じゃないでしょ！
なんで服着てないの!?

文吾さん…
私の気持ちは
知ってますよね？

う……

えっと…
お風呂頂きました

あ、ちゃんと掃除はして
ありますので気にしないで
ください…

ちゅっ

ドキ

ドキ

でも…文吾さんは
今朝、花凛さんと

してない！
してないよ！

だって！花凛さんの
声でわかりました
もん！

してはない！
ただ…く…ク●ニ
してただけだよ…

ほら！？
見てください

ちゅ

一緒です！
……私、羨ましい

こんなに…

クイッ

ト…

お願いです
アレが欲しい
なんて言いません

指だけでいいんです
舐めてとも言わない
言わないから…

ここで文吾が
アソコに手を伸ばしたら
それは浮気だろうか…

誰に対しての浮気だ？
花凛は恋人か？夫婦か？セフレか？

様々な言い訳が頭を巡り、そして気が付いた時
白桔梗の入り口へと導かれていた…

はあっ！

くちゅっくちゅっ



い…イクウ

もうイツちやい
そう…ですう!!



あっ

文吾さん!
うれしい!!



お願いします
…絶対に文吾さんも
満足させます…だから……

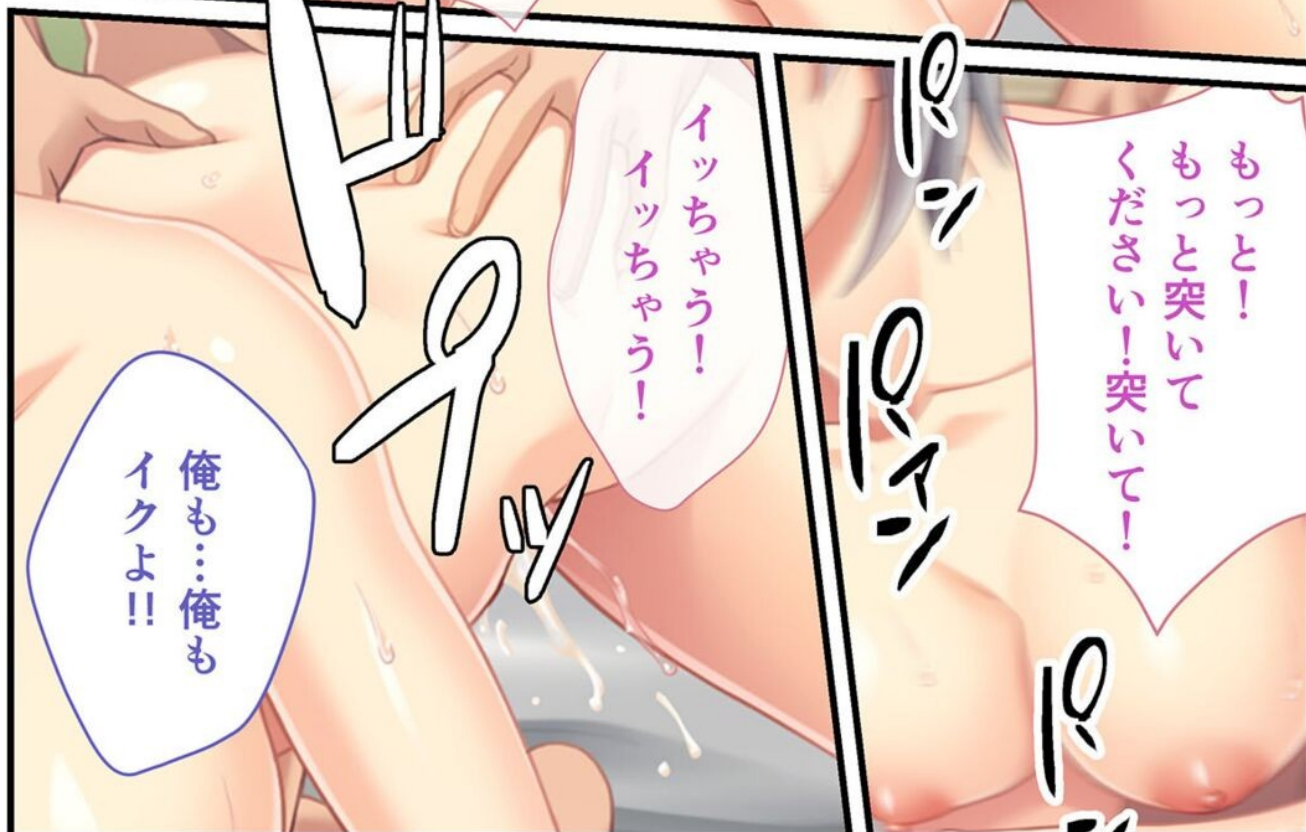
もっと…
もっとイジって
ください……
変になるまで…

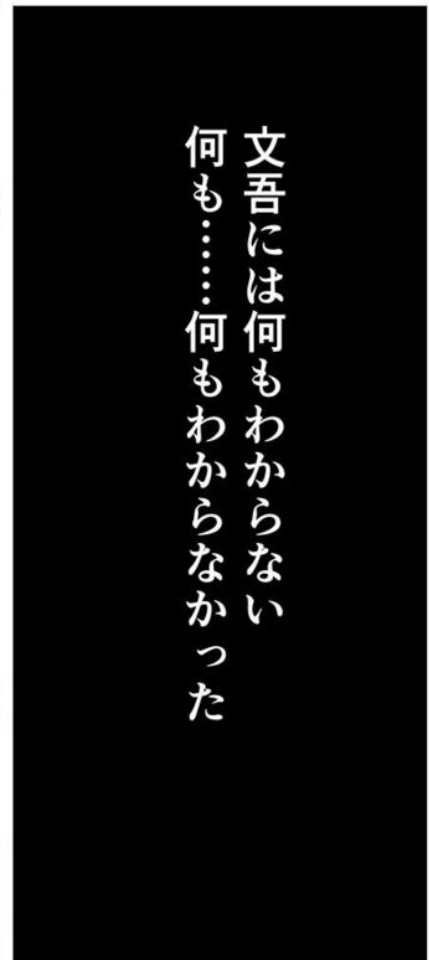
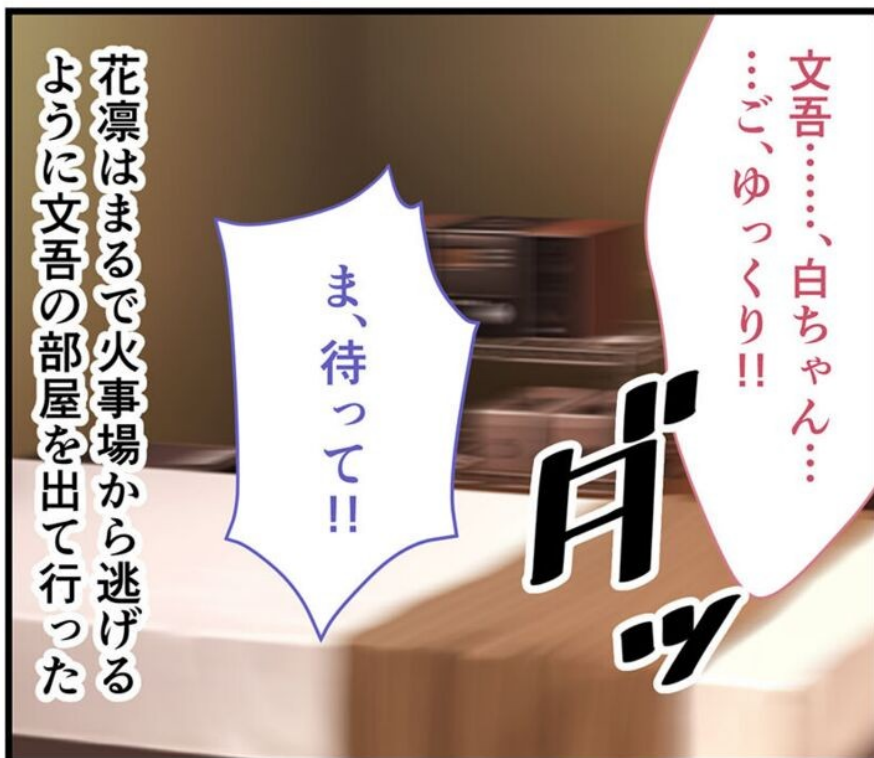


私……百年……いや
百五十年位誰とも
シテないんです

……別れた旦那とは、
長い間セックスレス
でしたから……

そ、そう……







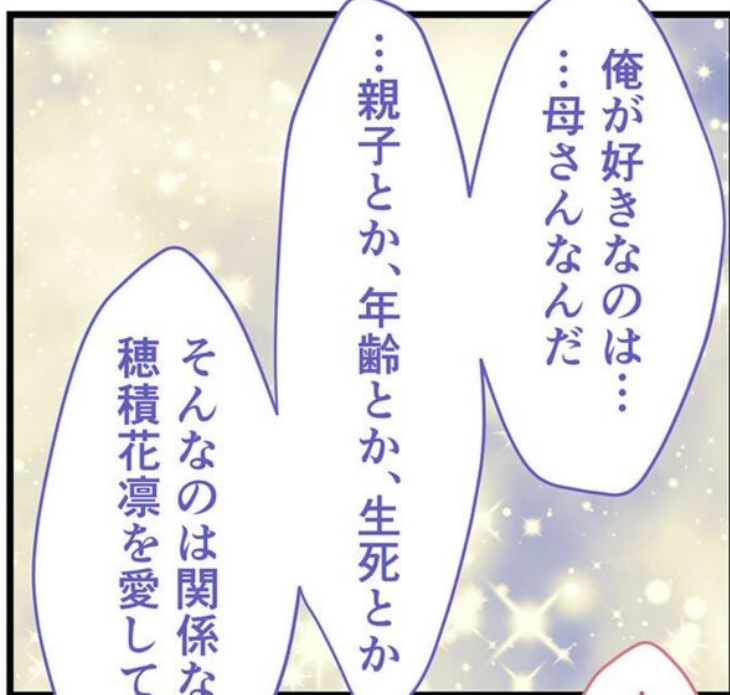
誤解だ！別に…
せ…セックス…
してたわけでは…

ど…どんな母親だって
息子がエッチしている
ところなんて見たら
こうなるわ…



かあ…さん？
な…涙…

ごめんなさい…
ちよつとビクッ
しちゃって

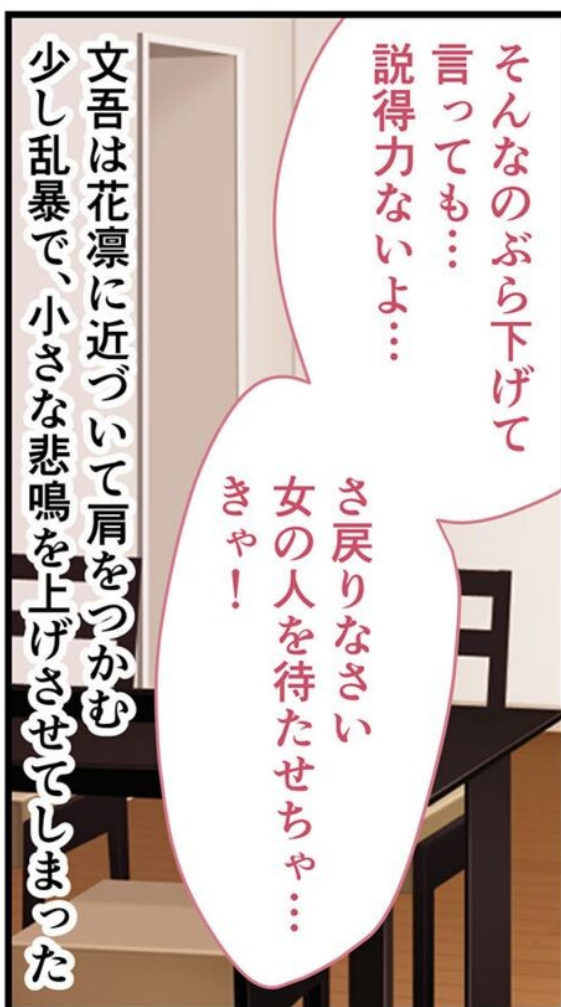


そんなのは関係なく
穂積花凛を愛してる

…親子とか、年齢とか、生死とか

俺が好きなのは…
…母さんなんだ

本当なの…



そんなのぶら下げて
言っても…
説得力ないよ…

さ戻りなさい
女の人を待たせちゃ…
きや！

文吾は花凛に近づいて肩をつかむ
少し乱暴で、小さな悲鳴を上げさせてしまった



母さん…
もう我慢
できない！

もう
ぐしよぐしよだ…

文吾ちゃん…わかる？
ここだよ…ここに
入れるんだよ？

文吾…
うれしい…

母さん

はあああああん！
来てる…

文吾のアソコが…
息子の息子が来てる！！

こんな時に
…ジヨークかよ



だって、こんなに
うれ…嬉しいんだものっ
はあ…、いいい！

はあ…そうだよな…
俺も嬉しいよ…はあ

文吾さん…

RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



ぬいどに逝った母さんが メイドになって還ってきた コミカライズ

5

分冊版

(C)CYC NO-NOS

しっ白ちゃん
見てたの…!?

えっ!?

あの…白ちゃん
これは…ね

違うんです…これは
感動してるんです!!

年齢、生死、親子の
壁を越えた愛の形が
あるんだなって…

ええ…

…ねえ、白ちゃん
文吾を愛している者
同士仲良くしましょ…

いいんですか!?

そして二人で
文吾ちゃんを
可愛がればいいわ

まだ若いんだし
いくらでも
勃つんだから…ね?

文吾はコクコクと首を縦に振った



花凛さんずるい

チロ
チロ

うあ…

くっ…
ああ出る

んんんっ
…んんっ…

んっ…おん…
…おん…んっ

二人は一切申し合わせなく
同時に亀●を攻め始めた…

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ





数日後

行ってきます

白ちゃん
行ってきます
後よろしくね

楽しんで来て
下さいね…

本日は親子水入らずで
ピクニックへ行くことになった
白桔梗の計らいだ



♪愛しいてえしまえば
冥途の果てえゝまで♪

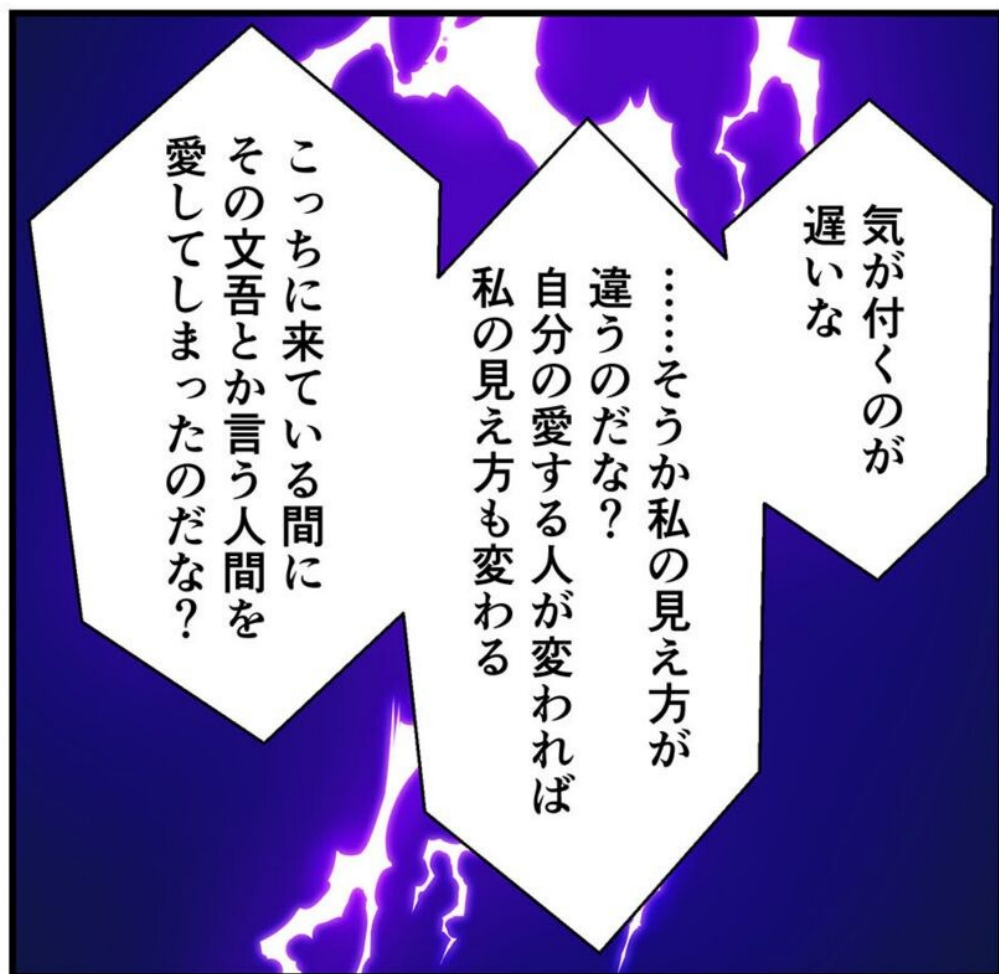
はああ、きつと今頃
二人でお弁当食べてるん
だろうなあゝ

ん？

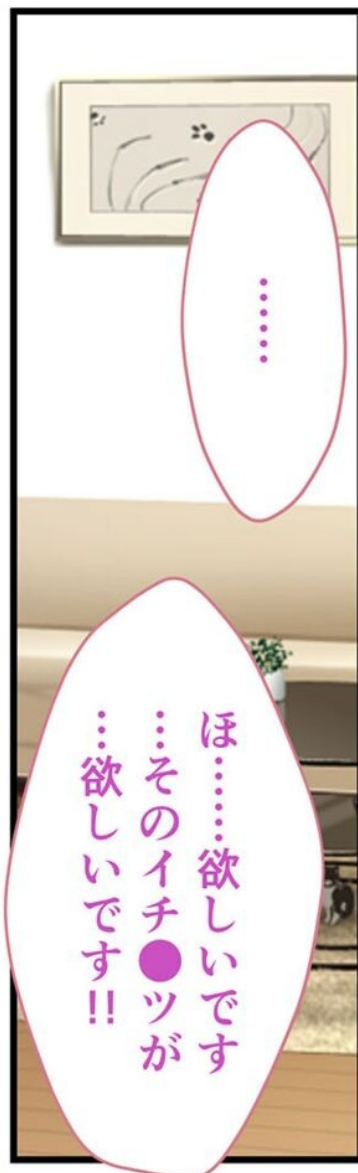
あれ!? 文吾さん
どうしたんですか？

ああゝもしかして
喧嘩でもしたんですか？

人の気配を感じ取りあたりを見回すと
いつの間にか文吾がキッチンに立っていた









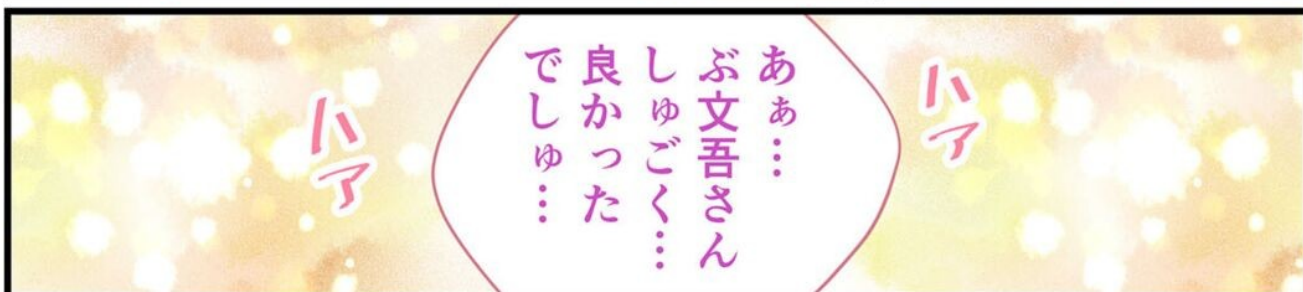
痛っ！でも
イツちゃう！
イツちゃう！

イグ
ウウ



よし…
イクぞ

イグ
ウウ



ああ…
ぶ文吾さん
しゅごく…
良かった
でしゅ…

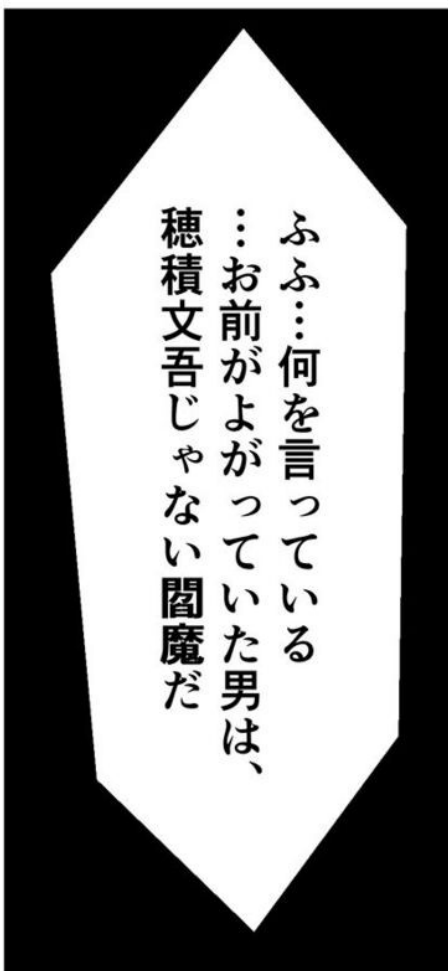
ハア

ハア



はっはっは…久々に
気持ちのいい顔が
見れたのう…

は——っ
はっはっは！



ふふ…何を言っている
…お前がよがっていた男は、
穂積文吾じゃない閻魔だ



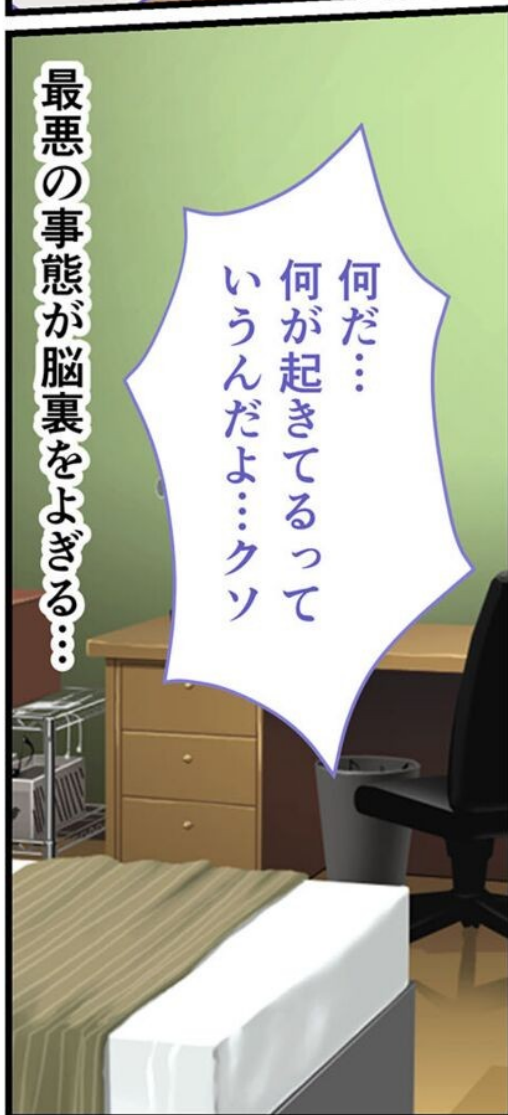
大丈夫!?
白桔梗さん!

きやあああ!!
どうしたの
白ちゃん!?



ただいま
白ちゃん?

買い出しかな?



最悪の事態が脳裏をよぎる...

何だ...
何が起きてるって
いうんだよ...クソ



!!...文吾...部屋に
行ってなさい、大丈夫
私になんとかするから...
早く!

大丈夫よ...
だから安心して
ね...?

でも...
か、母さん!?

まったく…花凛よ
メイドの分際で現世に戻ろう
など笑止の極みだな

も、申し訳ございません
閻魔大…ご主人様

この現世で
何をしてたのだ？
説明してみよ

文吾…息子は掃除や洗濯も
ろくにせず、カップ麺
ばかりを食べていたので、
このままではと思い…

息子は
私のメイド魂を
駆り立てたんです

お前は冥途でメイド
をしているから
冥途のメイドなのだぞ？

冥途以外の場所で
メイドとして遣えるのは
悪い事でしょうか…

らちが明かんな、ならば
お前が改心出来るように
素晴らしい事をしてやろう

な、何をするんですか
…やめて下さい

母さん
俺に敬語なんて
使わないで…

あなたは…
文吾じゃない

俺、母さんを
満足させて
あげられるよ？

もう濡れてるね？
母さんとはんだ
淫乱だったんだ？

くしゃ
くしゃ
くしゃ

ググ

あつ…
やっ止めてっ！
……ください！

何でそんな事
言うの？感じて
るんでしょ？

閻魔大王はニヤニヤと笑い
さらに激しく指を動かし始める

ドキ
こ、これは…



気持ち…
よくなんて…な、ないで
はああん！ないです

くちゅ
くちゅ

オカシイ
俺は完璧な手マ●を
しているはずだ…

いやっ…
いやです…
嫌なんですう…



か、母さん!!

ドッ

花凛よ……

本当に息子を
大切に思っ
ているのだな

あ、あたり
…まえです…

貴様が花凛の息子か
…息子であり恋人でも
あるようだな？

はい……

お、俺を、冥途に迎え
入れてくれませんか!?

奴隷でも何でもいいです
母さんと会えさえすれば

文吾!?



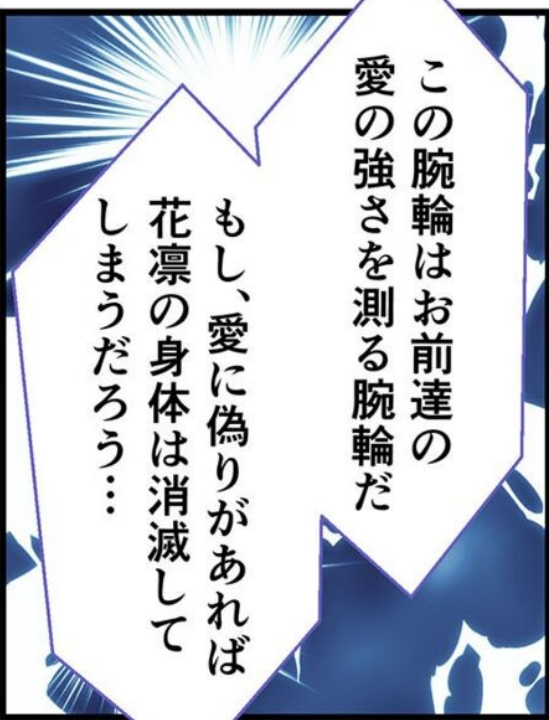


ほう、さすがは花凛の
息子だ私に物怖じ
しないな…

ならば
試してやろう

!?

閻魔大王は胸元から銀色に光る
腕輪を取り出し花凛に近づく



この腕輪はお前達の
愛の強さを測る腕輪だ

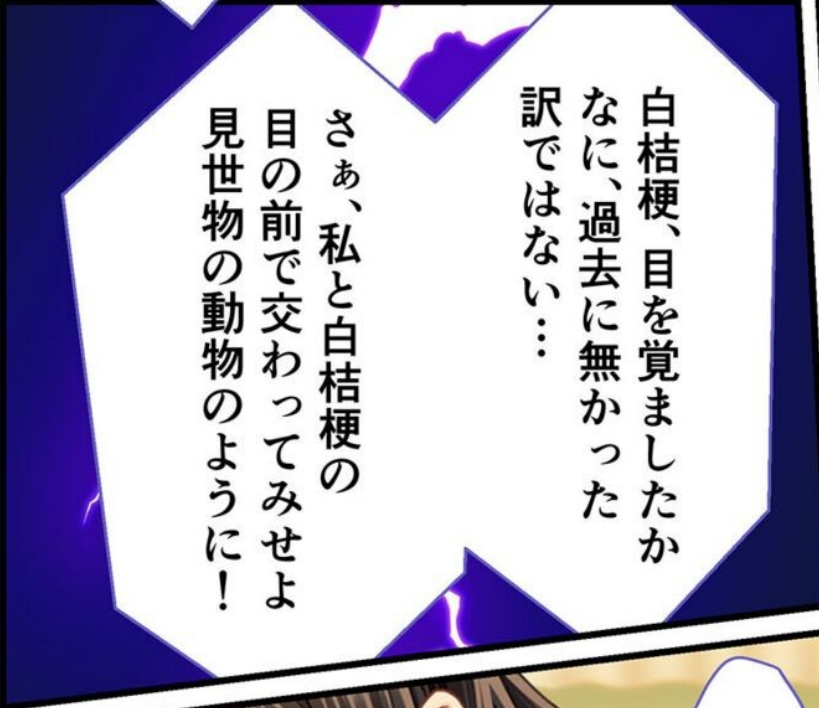
もし、愛に偽りがあれば
花凛の身体は消滅して
しまうだろう…



純粋な愛があれば
お前の花凛は全てを
死んだ時の状態にして
生き返らせてやろう

ごいご主人様そんな
特例認められるん
ですか!?

か、母さん…



白桔梗、目を覚ましたか
なに、過去に無かった
訳ではない…

さあ、私と白桔梗の
目の前で交わってみせよ
見世物の動物のように!



ちゅっ♡♡



母さん……母さんは
やっぱり綺麗だ……

母さんがいなきや
生きていく
意味なんてない……

うんお母さんも
そうだよ……



もう……離したくない
……文吾とつながって
いたい……



俺もだ……母さんと
一緒に居たい
……腰、振るよ？

……うん



あつふ、いいわよ……
もっともっと振って

ハア

ハア

……だめだ

怖くて……
上手くできない



お母さんも怖いよ
こんな状況で普通に
セックスする方が
異常なんだよ…

認めよ

母さん…

大丈夫

まだアソコは
勃起してるよ？
お母さんも…
イキたいな？



はあ！
気持ちいいよ

こんなヘタクソで
ごめん…でも…
イキそうだ

お母さんも！
イク！

ド
ッ

ド
ッ

ド
ッ

何かが碎ける音が部屋に響き

ぽきっ

腕輪は見事に真っ二つに割れていた…

やったー!!
花凛さん!文吾さん!
やりましたよ二人の愛が
勝ったんですよ!!

…花凛さん?
文吾さん…?
きこえてない…?

二人はその後も
六回にわたりセックスを続けた

花凛よ…私はお前を
気に入っていたの
だがな…

約束は約束だ
白桔梗帰るぞ…

花凛さん文吾さん
お幸せに…また
遊びにきますね!

ご主人様…
白ちゃん…
ありがとう

文吾ただいま…

おかえり母さん…

二人は生死や親子という壁を越えてたつた今
結ばれたのであった…

おわり

RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



なにしよの ひめごと

～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

1



いずしろ
—— 巖城家

私の家は
この辺りでは名家と
言われています

行って
らっしゃいませ
お嬢様

行って
まいります

み ゆ
巖城 美優



そう言われても
生まれたときから
その中にいると
なかなか実感は
湧かないものですけど

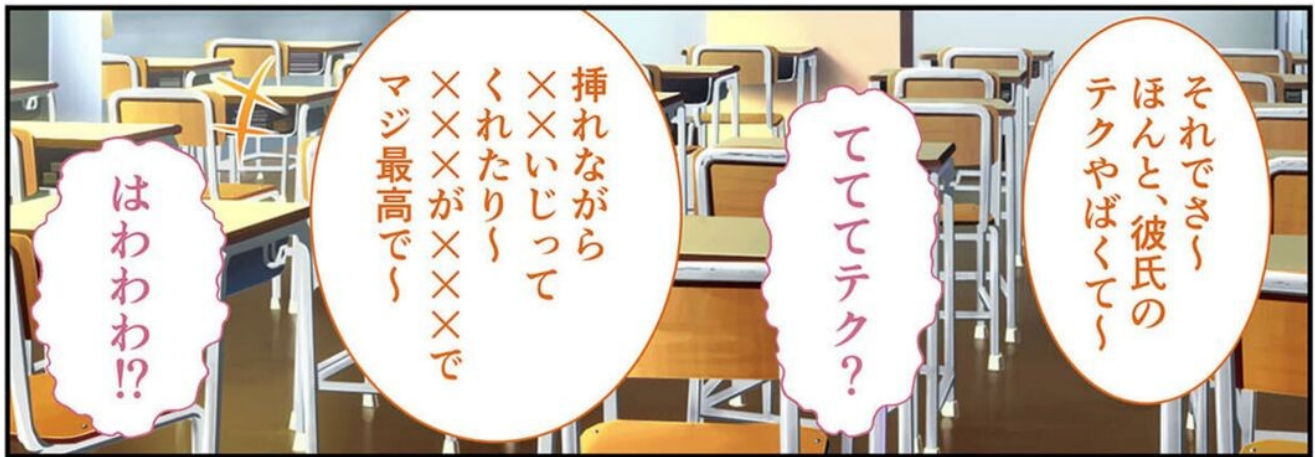
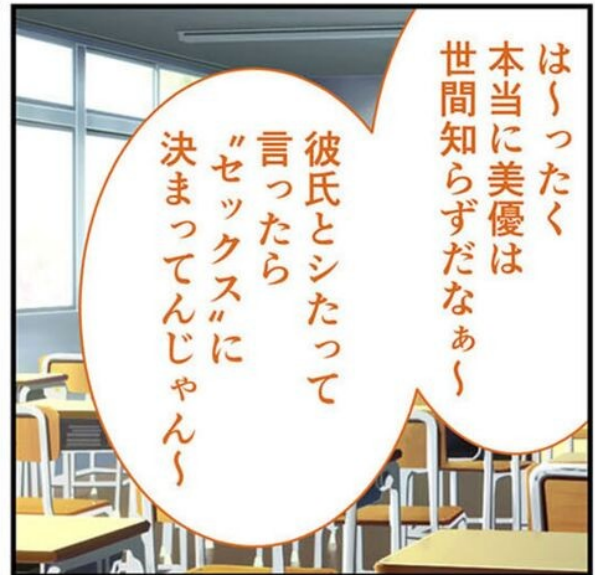


？ 幡山さん
はたやま
何をしたんですか？



そんな私は
通っている学園の
お友達から世間知らずだと
よく言われていて……

昨日
シちゃったんだ
彼氏と♡





はあ……幡山さんのお話が
頭から離れません……

ドキ

ドキ



それにあんな
破廉恥なお話

どきッ

戸北くん
聞かれていないか
心配……



お嬢様
おかえりなさいませ
どうされましたか？

バタ

いいえ！
何でもないです！
ちよっと
お手洗いに！

バタ



うう……どうしてでしょう
なんだかさつきから
うずうずがとまらない……

アソコ……
自分でいじっても
気持ちいいもの
なのかしら？













はあ……はあ……
ふあ……

こんなの……
ハマって
しまいます……







お父様は……
いつも……
私に目
触れないように
してきたけれど……



きもちいい……
こんな
気持ちいいことが
あったなんて……



お嬢様っ!!
どうかなされ
ましたかっ!!

ひゃっ!!



もう……
我慢なんて
したくない……

私も……
みんなと
同じように……
んううっ!

にゅ
にゅ
にゅ

にゅ
にゅ
にゅ



大丈夫ですか？
先ほど苦しそうな
声をあげて
いらっしやったので

えっと……
ちよ、ちよっと
つまずいて小指を
ぶつけてしまって



息苦しい……



そうですねか……
くれぐれも
お気を付けください
あなたは厳城家の
大切な息女で
ございますから

……はい



せつかく
無理を言っ
普通の方と
同じ学園に
通ったのに……

これでは結局
何一つ変わっ
ていない



どうしましょう……
唯一の楽しみ
だったのに……

監視はもつと
厳しく
なるだろうし……



そうだわ……
いつそのこと……

学園で……



んう……
こんな場所で……

誰かに見つかって
しまったら……







はー

はー

ひゃあ

ヒクッ

ヒクッ

じゅわっ

じゅわっ

ヒクッ

ダメえ...
もうやめられ
ないよお...



RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



なんしょの ひめごと

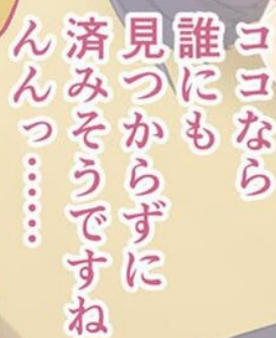
～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

2



でも……他の人に見られながら
だったら……
もつと……

んああつ……
見て……
くださいっ……

アキユ
アキユ

ときた
戸北くんっ……
ううん……
もう誰でもいいの……

ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ

アキユ
アキユ

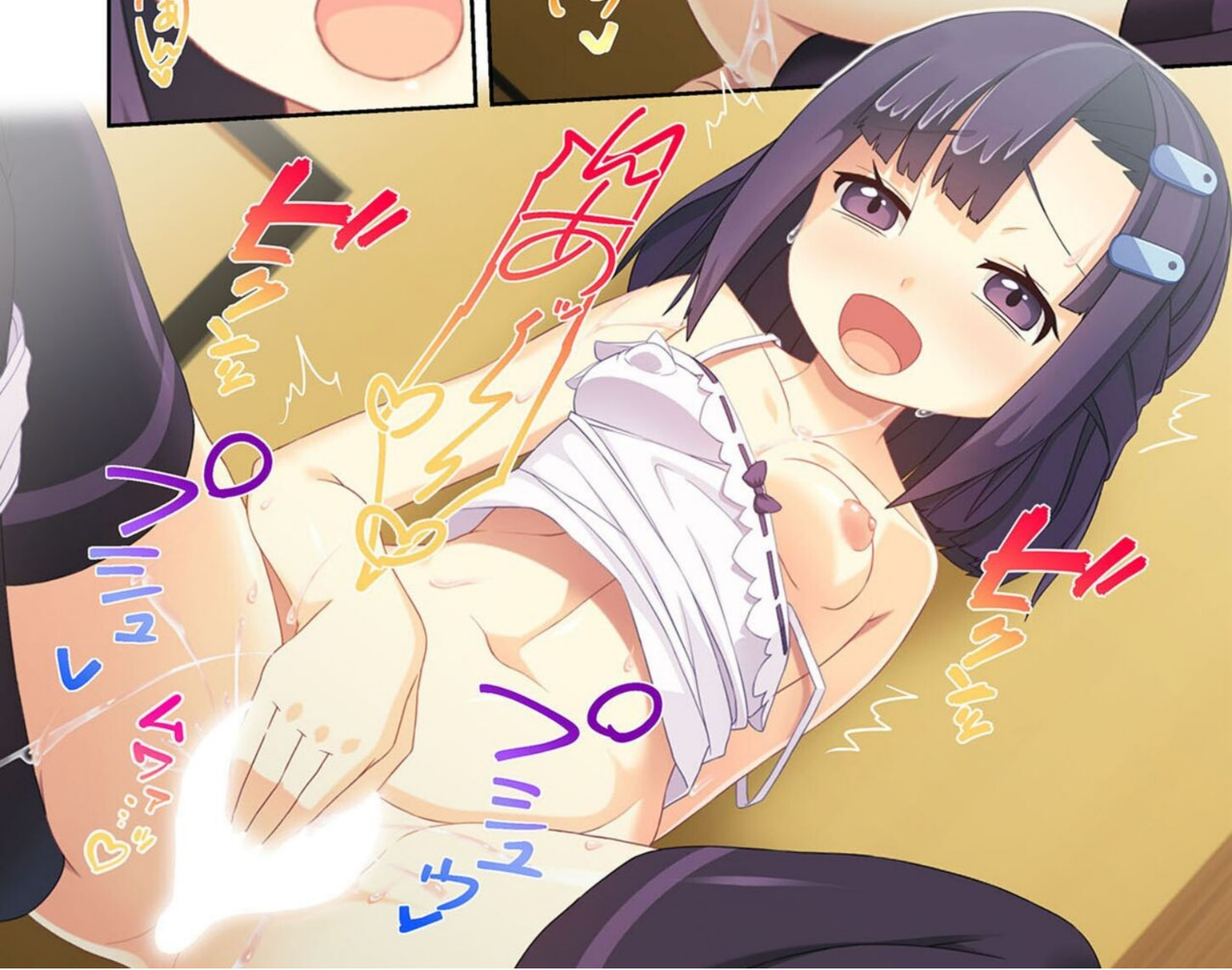
私の気持ちよく
なっちゃってる
ところっ
見てえっ！

あーっ
あーっ

ソッ
ソッ

ソッ
ソッ

あーっ
あーっ





んううっ……
流石につ……
こんなところでっ

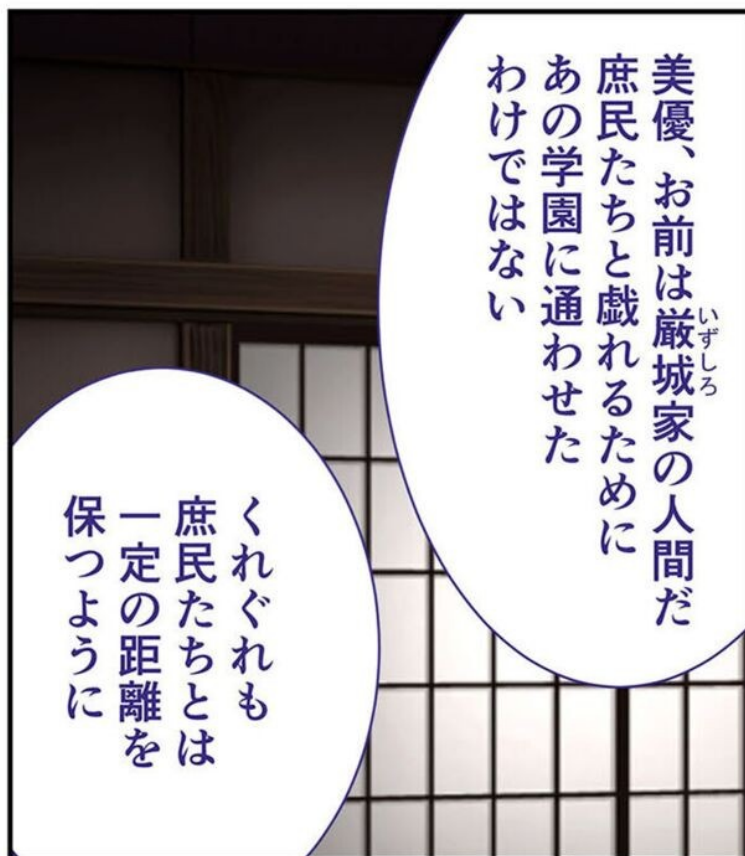
でもっ……
誰かに見られたらと
思うと興奮してっ……



ああっ……
誰か……

誰か、私の
いやらしい穴を
慰めてくださいっ……









気持ちいいの
止まりませんっ

んうう……
ひゃああつ……



ここ……
気持ちいいのお……
この上のところお……

あんうう……
誰かに触れられたらっ……
もつとお……



誰か……
見てください……

ああっ……
私が教室で
こんなこと
しちゃってる姿……



きもちいい.....
ですっ.....



んはああっ.....
そこっ.....そこっ.....
いいのおっ!

フチュ

フチュ



ヒクン

あ

ん

ひょううつ.....
ひゃいひゃいっ!

もっど.....
奥までっ.....
きてくださいっ.....

フホ

フホ



あぁっ.....だめっ.....

びくん

ん

あ

もうっくるっ.....
いつちやいますっ.....

ん







山内先生……
良いものが見れるって
おっしゃって
いたけど……



んはあ
あっ……♪

え？



いやあ、早苗先生の
アソコはいつ見ても
たまりませんなあ

これこれ
いまは華道の時間ですぞ
ちゃんと器と言わなければ

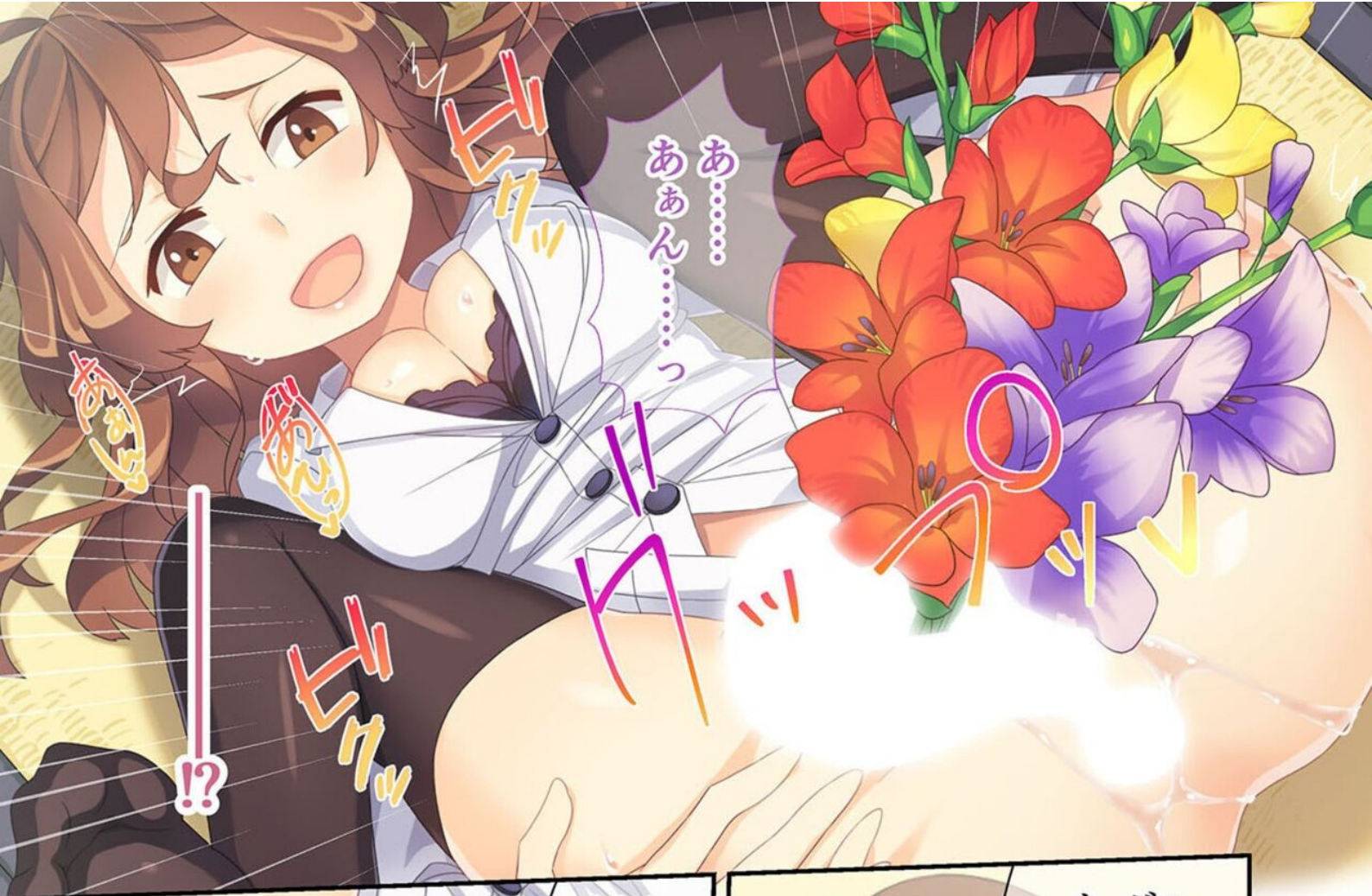


さ、皆様
そろそろ……



一体……何を――

そうですね
では、まずは
こちらを……



いや、器の肉色の赤に
グラジオラスの赤
なかなかですなあ

お、お、おとおっ
太お...! いっ

おお、良い感じに
ほぐれましたな

あつ、だめえっ
かき回しては...あつ!

それでは仕上げに

RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



なんしょの ひめごと

～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

3



おう!
いすしろ
巖城どうした?

ひやっ!?
ときた
戸北くん……



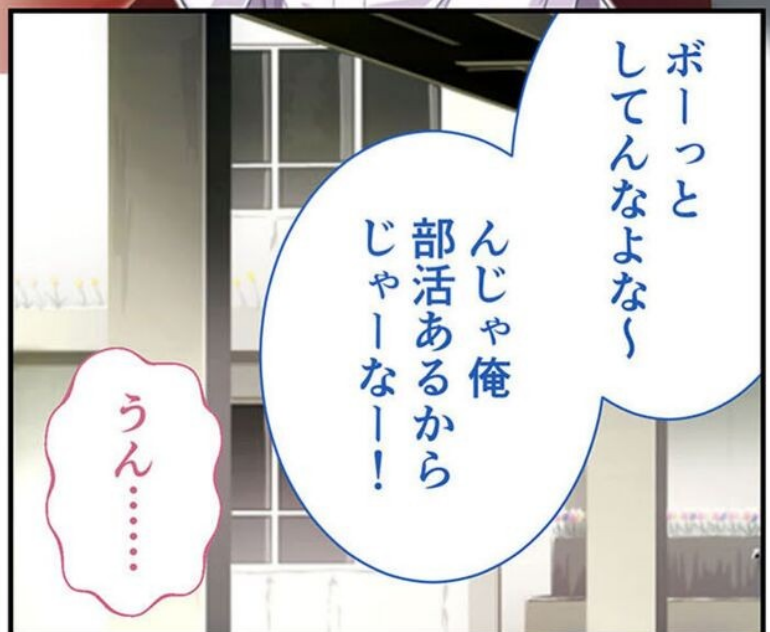
はあはあ……
さっきの事が頭から
離れません……

まさか山内先生が
やまうち
あんなことを……



はあ……はあ……
戸北くん……

クッ
クッ
クッ



ボーっと
してんなよな〜

んじゃ俺
部活あるから
じゃーなー!

うん……



んうううっ……
あっ……

戸北くんっ……
ごめんなさい……
んあああっ……

くちゅっ
くちゅっ



めちゅっ♡

くちゅっ

くちゅっ

めちゅっ♡

だめえっ……
そんなに
はげしいのっ……
だめですうっ……



はっはっ

はっはっ

はっはっ

戸北くんのリコーダー
すごく深くに
刺さって……

歩きたびにつ……
ごりごりってえ！







わーい……
かかっ
ちゃった……

いいえ……
とってもうれしいです……

ヒュ
グッ

う
グッ

ヒュ
グッ

ヒュ
グッ

ヒュ
グッ

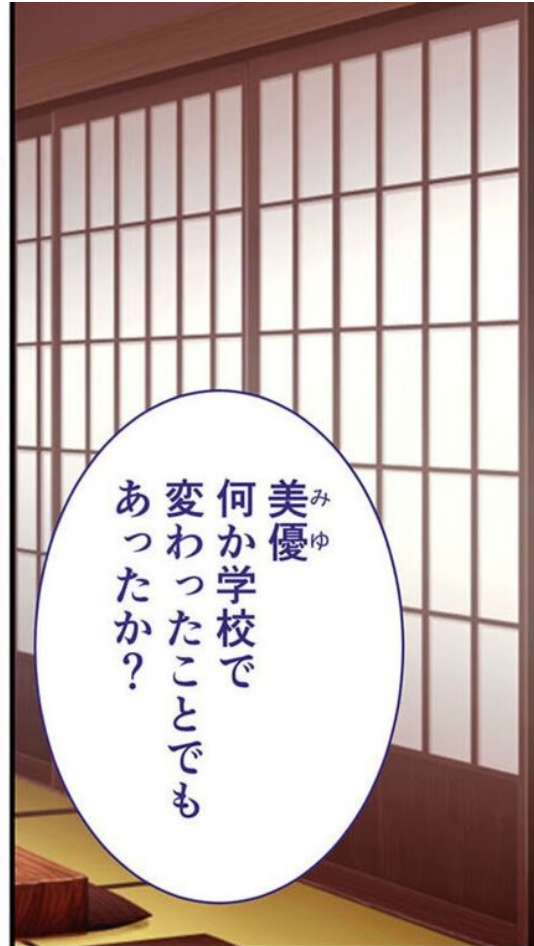
ヒュ
グッ

は
グッ

は
グッ

ヒュ
グッ

ヒュ
グッ





ああ……私ったら
授業中にまで……

んう……



でも……
そんなことを
考えると余計に……



もし今……
指名されたら
どうしましょう……



ふう……
んああつ……
ひやああつ……

きちやいます……
ああ……
いつて
しまいます——





あなた授業中に
していたでしょ？

は、はいっ



巖城さん



ねえ、放課後
また、茶道室に
いらっしやいよ

今度は一緒に
気持ちよく
なりましょう？

えっ……



えっと……
あの……

うふふ
素直で
かわいいわね



えっと……
私どうすれば
いいでしょうか？

ドキ
ドキ



ちゃんと
来たのね
偉いわ





ごめんなさい
びっくり
させちゃったわね
花瓶を入れたのよ

あうんっ……
花瓶をっ……
んひやああっ！



そうよ
うふふ、どう？
こういうのも
いいでしょう？

はいいつ……
んううっ！



巖城さん
次はこれを入れて
みましようか

ふえ……？



それにしても
結構すんなり
入ったわね

これなら……



バナナの先端がっ
敏感なところに
当たってえっ!

あっ……
あんうううっ……



ふぐうううっ
んあああっ!!

あらあら
もうほんとんど
飲み込んで
しまったのね
素晴らしいわ



やまつ……うち
せんせえ……私っ……
私っもうっ——

イきそうなのね?
いいのよ……
見ていてあげるから
このまま果てて
しまいなさい

めー♡♡

めー♡♡

めー♡♡



RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



ないしょの ひめごと

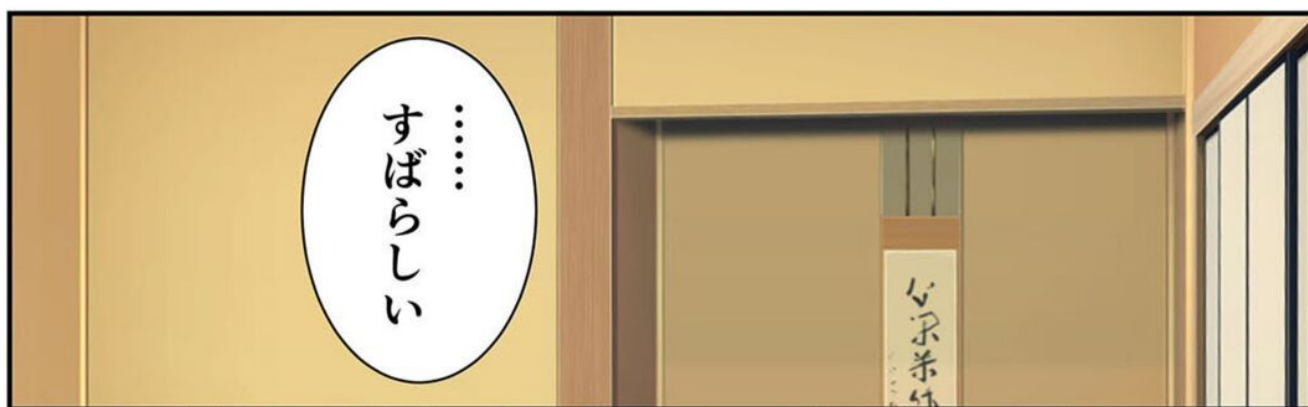
～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

4



あつ、ああんっ
そこ……
素敵ですう……っ

だんチャッ♡

だんチャッ♡

あう、ああっ
ああんっ、ああんっ

クニッ

クニッ

おうおう、いい声だ
気持ちいいかね？
巖城くん

んんん♡

んんん♡

んんん♡

……きつ、気持ち
いいですう……っ
ああっ

ああん♡

んんん♡

さてさて
十分に
ほぐれたようだ
それではそろそろ……

はあああああ
ああ！

じゅわん♡

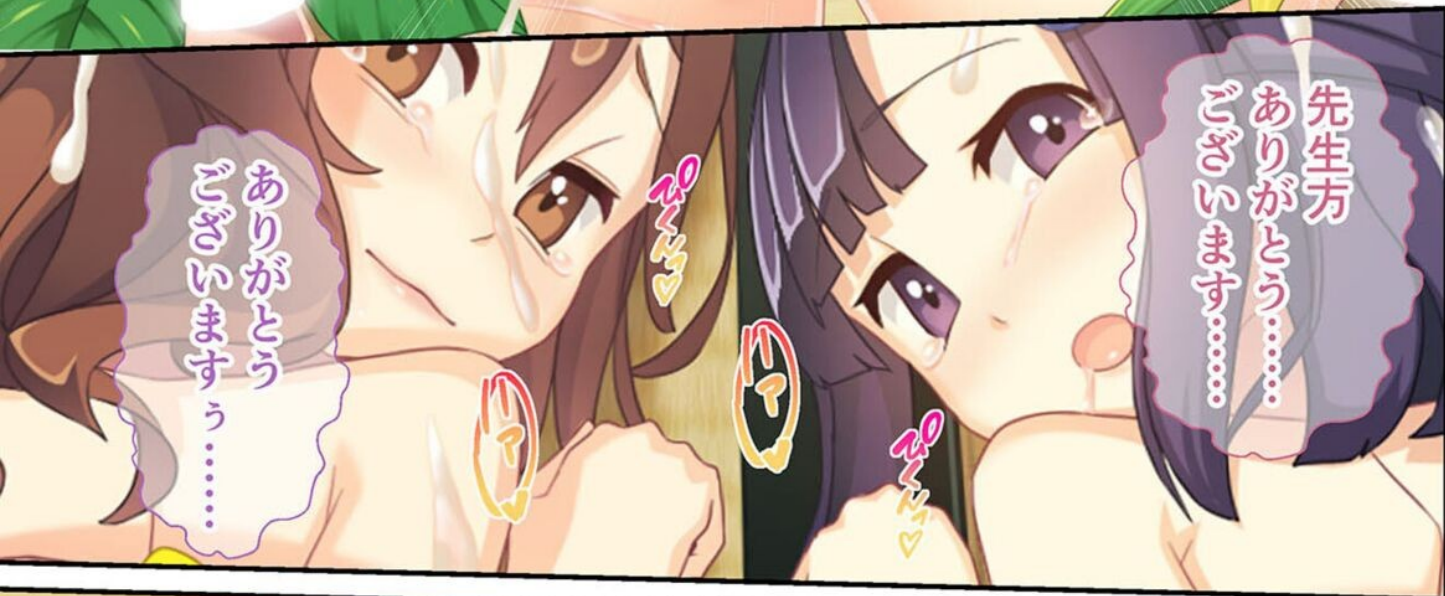


あつ……
ひゃううっ!

うふうう……
はあああ
ああああ♡

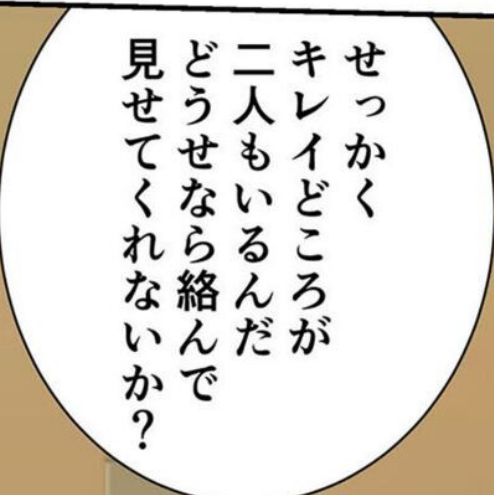
ひゃう
ひゃう
ひゃう

ひゃう
ひゃう
ひゃう



先生方
ありがとうございます……
ございます……

ありがとうございます
ございます……



せっかく
キレイどころが
二人もいるんだ
どうせなら絡んで
見せてくれないか?



はあい……
かしこまり
ましたあ♡



はあっ、ああん
巖城さんのアソコ
すごく美味
しそうにお道具を
くわえているわよ

や、山内先生も……
こんなに太いのを……
アソコがはち切れそうに
なってますう……



巖城さん……
とっても上手よお

山内先生
そんなによがって
可愛いです
今度は奥まで突きますよ



んあっ、あっはあああん
すご……おおい
アソコの中……
あ……いっぱいいい……



おおおっ、奥うっ
当たって、当たってるうっ
あっ、あっ、ああっ
巖城さん、強………すごいっ

先生すごいです……
こんなに
ぐちゃぐちゃで……



んああっ、まったく……
悪い子ね
たっぷり
お返ししてあげるわ

やつ、これ……っ
おおおっ
アソコに
トゲがあああっ



トゲがああああっ
トゲがああああああっ！
先生っ、刺さるのっ
ひいい——っ！

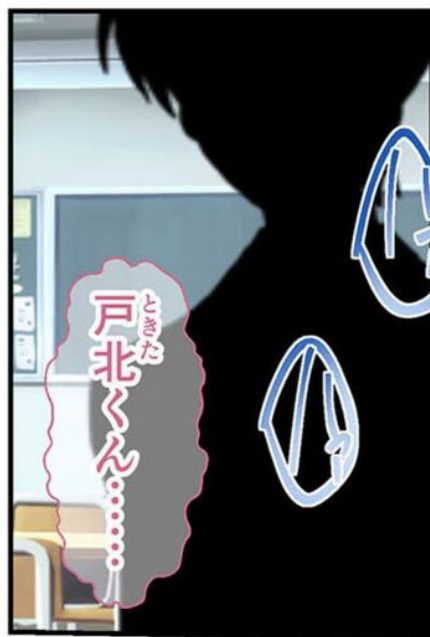
いいのよ
我慢しないでっ……
私もイくからっ
一緒にっんううっ！

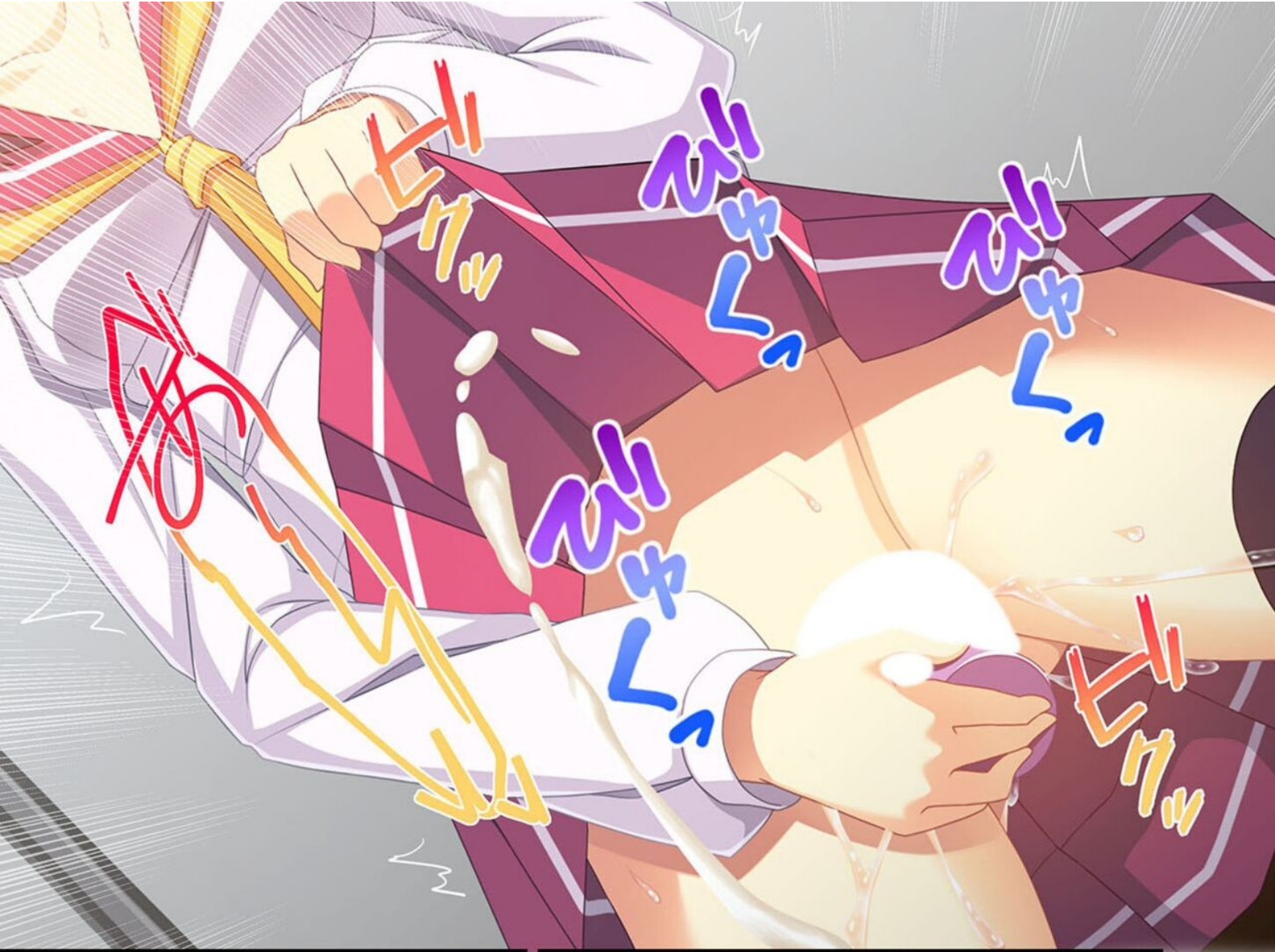


んああつ……はあつ……
ありがとうございます
ございました……

はあはあ
先生方お付き合
いいただき……
ありがとうございます
ございましたあ……







俺、もう……こんなんじや
我慢……出来ないんだ……

なあ、巖城……



気持ちよかった
ですね……





これがっ……
男性の……戸北くんの
感触なんですっ……

おほい♡
おほい♡

おほい♡

おほい♡



戸北くんのモノがっ
突き上げるたびに
びくびくっ……っ



うああっ……
気持ちよすぎるっ……
巖城のナカっ……！

私もっ……
とってもっ……
気持ちいいですっ……
んああっ……

おほい♡
おほい♡

おほい♡
おほい♡



なんて……
幸せなっ……
感覚なんでしょう……
んあああ……!



すごいですう……
これがっ……
セックスっ……
なんですなっ……



来てくださいっ!
私のナカに
精●たっぷり
出してー

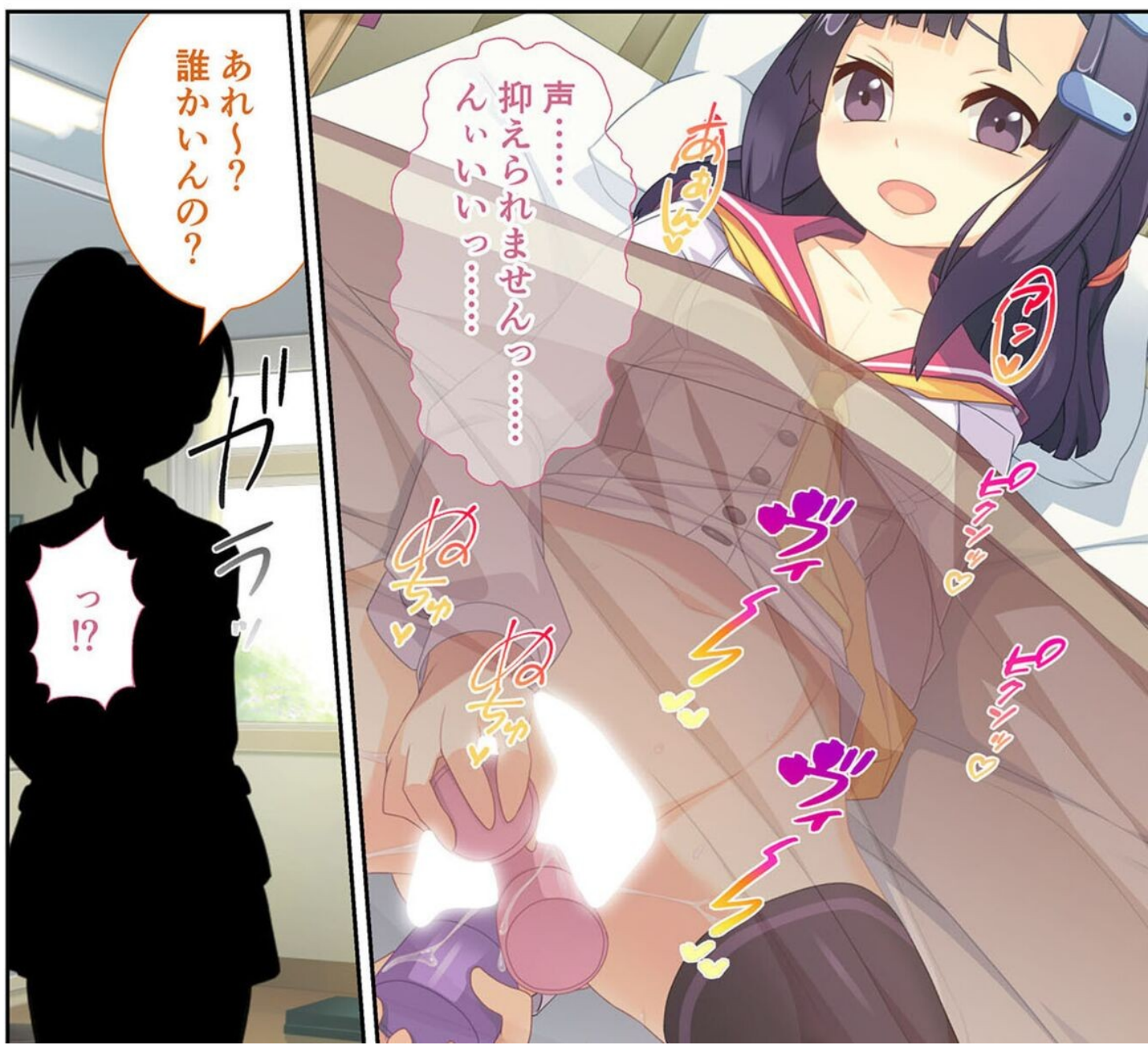
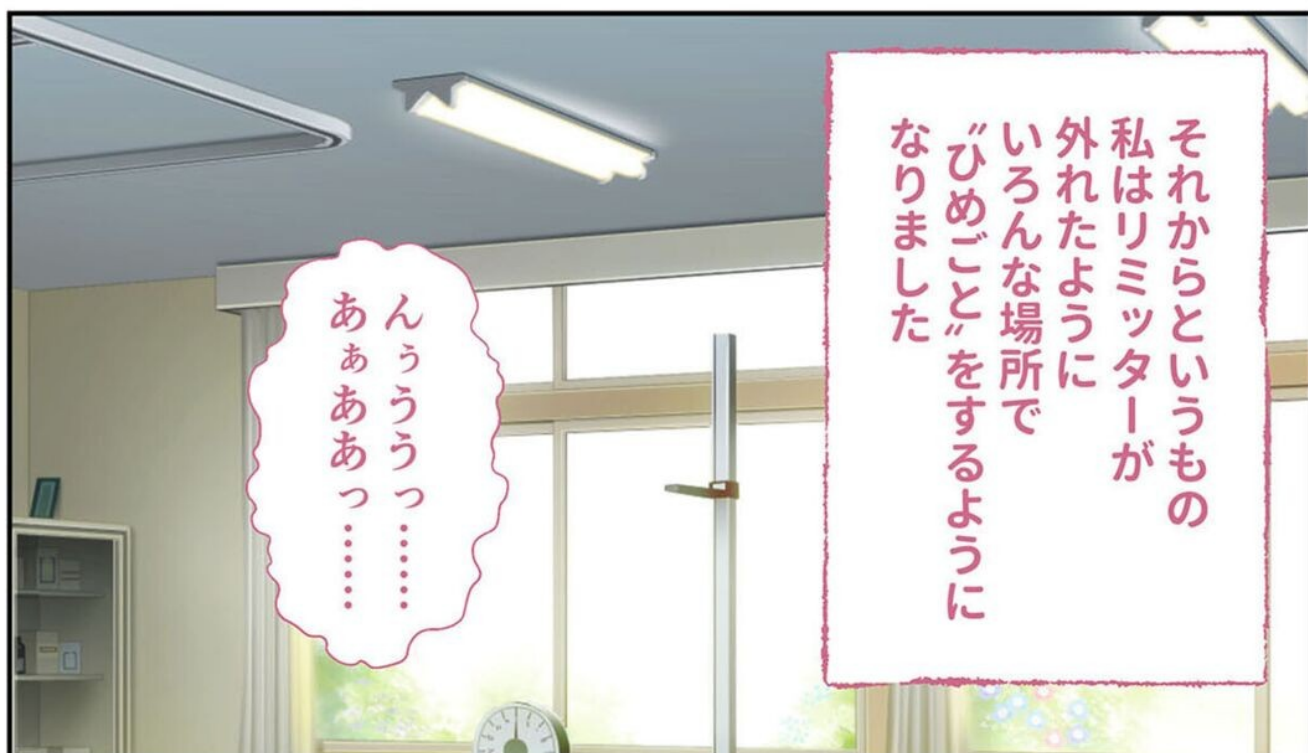
じゃ、じゃあっ
出すよっ?
出すからなっ!



巖城……
俺っ……もうっ!
どうすればいいっ?

このままっ……
どうぞっ……
ナカに出して
くださいっ!







RIP-Comic

©CYC NO-NOS

RIP-Comic



なんしょの ひめごと

～お嬢様のやめられない淫らな手～

コミカライズ

(C)CYC NO-NOS

分冊版

5



美優^{みゆう}っ……
くうっ！



洋^{よう}くんどう？
気持ちいいっ？

うんっ……
めっちゃいいっ！

そっか……
よかったっ♡

んはああっ！
私もっ……
気持ちいいですっ……
んううっ！

あー
あー









美優は
エッチだよ
アソコもいつも
ぬるぬる
だしっ……

そんなっ……
私そんなに
はしたない女
じゃっ……
んひいいいっ♡



ぐちゅぐちゅで
俺のに絡み
ついてきて……っ

だってえっ!
洋くんのお
気持ちいいんですうっ



いっぱい……
私のこと
幸せにしてくれる
洋くんが……
大好きなんですうっ♡

ああっ!
俺も美優のこと
大好きだよっ
くうっ——



はあ

はあ

洋くん……

大好き……
だいすきですう……

はあ
はあ
はあ

はあ
はあ
はあ

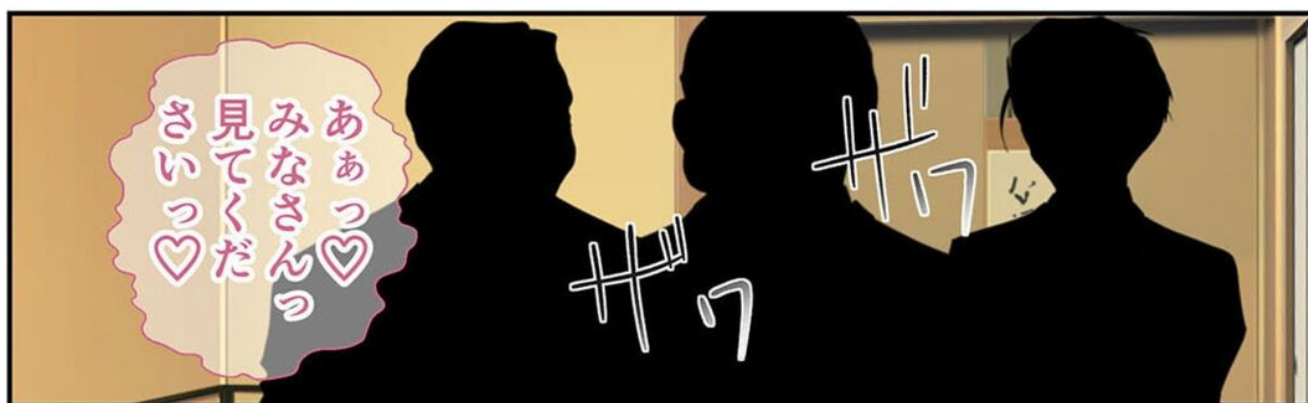
はあ
はあ
はあ

はあ
はあ
はあ

はあ
はあ
はあ

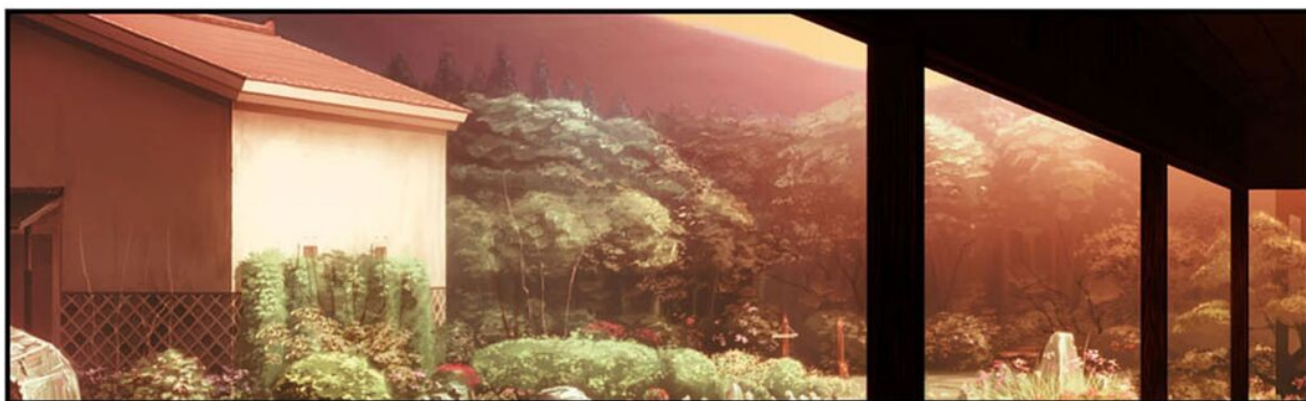
はあ
はあ
はあ

はあ
はあ
はあ









……“あれ”は
もう、この家の
娘ではない

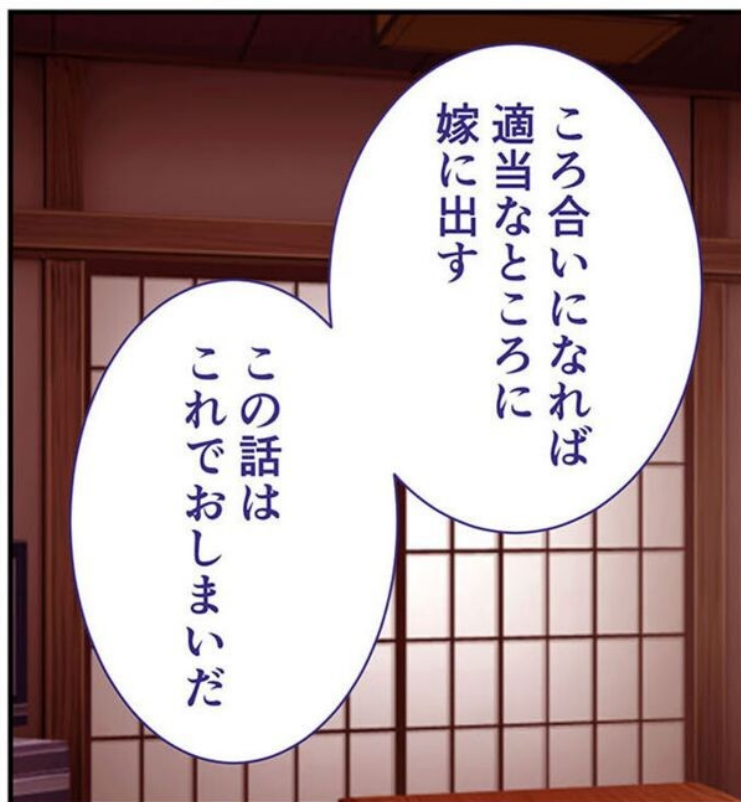


旦那様
いかがなさい
ますか？

美優さまの
事……



はい
かしこまり
ました



ころ合いになれば
適当なところに
嫁に出す

この話は
これでおしまいだ

あれからしばらくが
経ちました

私はお父様の
ご意向通り
お嫁に出されました

旦那様はご年配の方で
とても私の欲望を
満たしてくれる方では
ありませんでした

だから
私は――

いや、
それにしても
美優様はお美しい

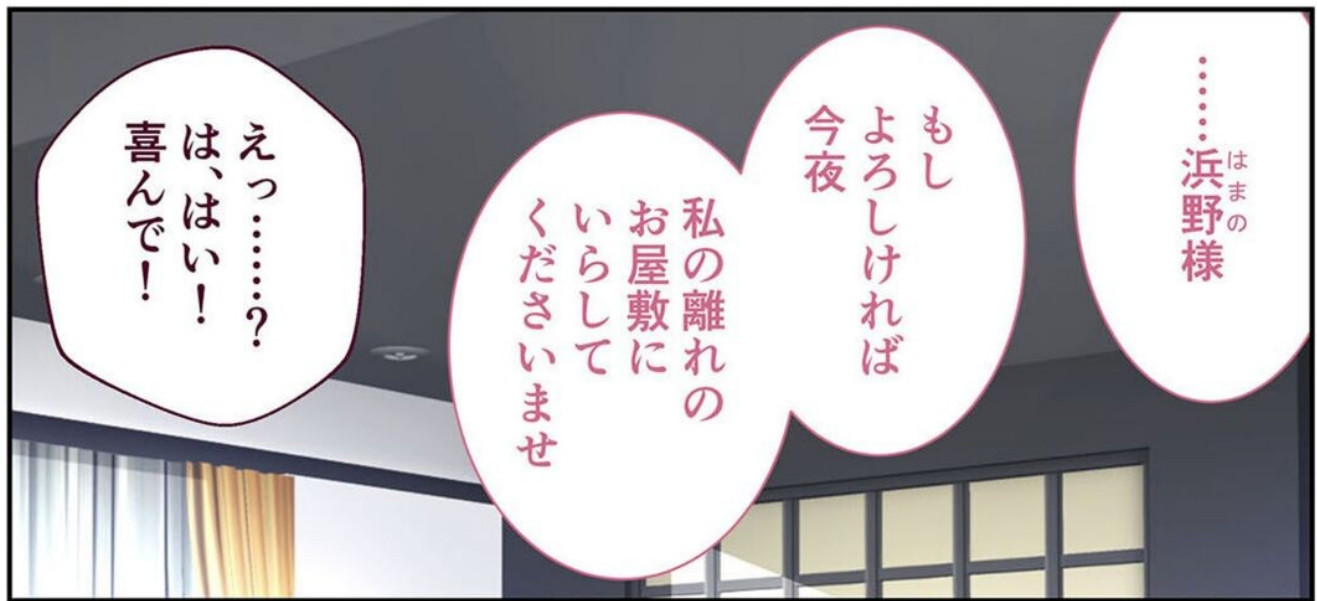
もう、ご結婚
なさっているとは
もったいない

うふふ
ありがとうございます
ございます

ああ惜しいです
美優様が
独身でしたら

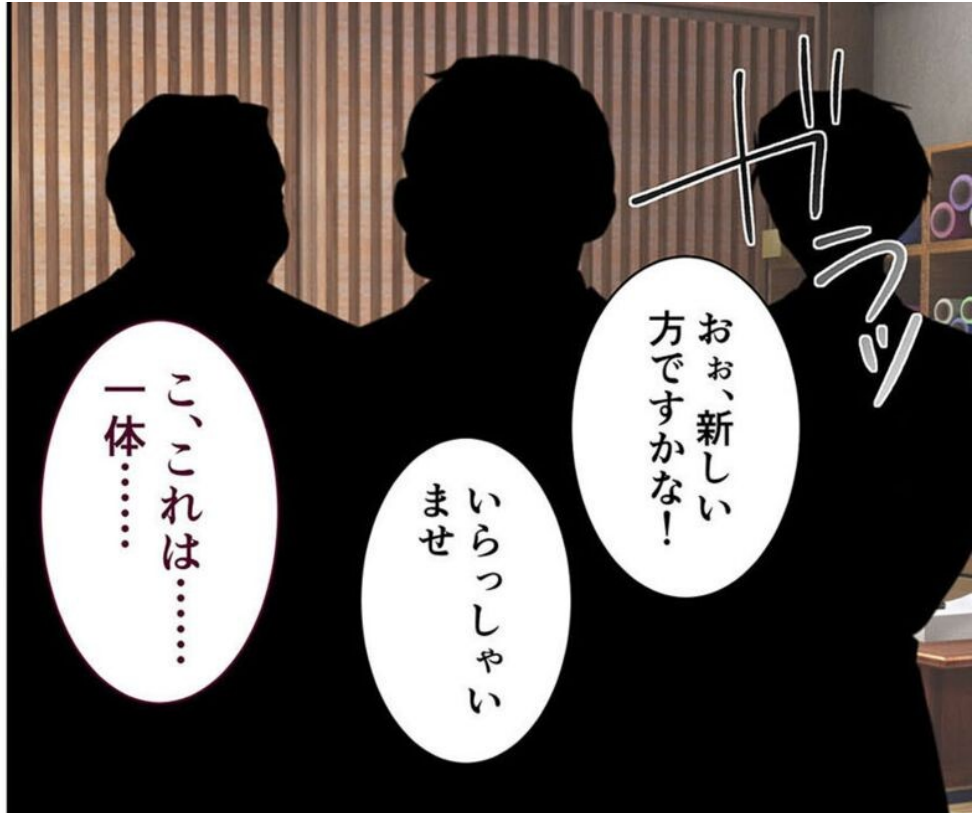
絶対に婚約を
申し込んで
いましたのに

くす……





浜野さま！
いらして
くださったん
ですね



おお、新しい
方ですか！

いらっしやい
ませ

こ、これは……
一体……



どうぞ
私のいやらしい姿を
存分にご覧になって
くださいませ

なっ……
こ、これは……



んはああっ……！
どうですかっ
皆さまあっ！

すめあ♡
チヤッ♡
チヤッ♡



私は一生、この快楽を
手放す事は
ないでしょう

ああ……
この感覚……
大好きですう……

たとえ家に見限られ
そして、いつか……
旦那様に見捨てられる
ことになっても――

おわり

RIP-Comic

©CYC NO-NOS